

















































































○農務省告示第三百七號  
森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

大和	吉野	野	村	大字	大字	地番	面積	所有者
						三九七	1,010	國

○農務省告示第三百八號  
森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

伊豫	喜多	長波	長波	郡山	地番	面積	所有者
					二三	山林	農務大臣男爵清浦奎吾
						面積	所有者
					二,六二六	長波町長	申請者
					四,四〇三	清水守功	申請者

○農務省告示第三百九號  
森林法第十六條ニ依リ左記ノ通保安林ニ編入ス

伊豫	國	野	村	大字	地番	面積	所有者
					甲	地番	農務大臣男爵清浦奎吾
					二,六二八	山林	農務大臣男爵清浦奎吾
						面積	所有者
					三,〇二九	國	申請者
						浦田村長	申請者
						清水三	申請者

○農務省告示第三百十號  
森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

山城	京都	下京	町	字	面積	所有者	
					七,160.1	國	農務大臣男爵清浦奎吾
						阿部陀ヶ峯	申請者

○農務省告示第三百十一號

森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治三十七年十一月二十八日

著	缺	道	敷	村	大字	面積	所有者
					大鳥羽	〇,800	國
					三生野	〇,800	國
					熊野	三,〇八〇	國
					宮小路	〇,五二七	國
					大森	四,九〇七	國
					宮寺	二,五二〇	國
					宮ノ本	四,〇〇〇	國
					宮ノ本	五,六一七	國
					宮ノ本	二,八〇五	國

○農務省告示第三百十二號  
森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治三十七年十一月二十九日

大	和	吉	野	村	大字	面積	所有者
					城川	六八八	國
					立川	三九七	國
					洞川	六七四	國
					和真	四,九四一	國
					南真	四,九四一	國
					廣日	〇,八二五	國
					弓手	三,四一六	國
					馬手	五,六〇五	國
					廣日	〇,七〇一	國
					山崎	五,八八三	國
					山口	一,二〇〇	國
					和口	三,一九〇	國
					宮ノ馬場	八,四一六	國



○逓信省告示第四百五十九號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

逓信大臣大浦兼武

英貨	佛貨	米貨	銅貨	關貨	地地利貨幣	洪島利貨幣	香港洋銀
一ハウンド	一フランク	一ガラー	一マルク	一フロリン	一クローネ	一コロナ	一セント
九七・二四七	三九〇・九〇	三〇・〇〇	八八・三三〇	八三・〇〇〇	二〇・〇〇〇	九一・八三三	九一・八
一圓ニ付 2/0 即チ	一圓ニ付 二フランク 五十五「サ	一圓ニ付 40 即チ	一圓ニ付 二マルク 〇七「フエン	一圓ニ付 三フロリン 二二「セン	一圓ニ付 二クローネ 四十三	一圓ニ付 二コロナ 七十四	一圓ニ付 二ガラー 〇八「セント

○逓信省告示第四百六十號  
帆船住隆丸外二十五艘ニ左ノ信號符字ヲ附ス

明治三十七年十一月二日

逓信大臣大浦兼武

信號符字	番號	種類	船名	船籍	港	所有者
J S G O	六三七五	帆	住隆丸	播磨國坂越村	高川定一	
J R H N	八八三二	帆	萬益丸	筑後國大牟田町	木村兵市	
J R H P	八八三三	帆	萬益丸	筑後國大牟田町	平山喜六	
J R H Q	八八三四	帆	萬益丸	筑後國大牟田町	古賀七九郎	
J P B V	九〇五八	帆	萬益丸	筑後國大牟田町	鳴島清吉	
J P B W	九〇五九	帆	萬益丸	筑後國大牟田町	木内ナヲ	
J P C B	九〇六〇	帆	萬益丸	筑後國大牟田町	堀田元親	
J R W S	九一〇〇	汽	江月丸	東京市	日本郵船株式會社	
J S F T	九一三七	汽	江月丸	東京市	廣海二三郎	
J S F V	九一三八	汽	大山西丸	大西島助	阿波國共同汽船株式會社	
J S F W	九一三九	汽	大山西丸	大西島助	阿波國共同汽船株式會社	
J S G B	九一四〇	汽	神幸丸	神戶市	岸本兼太郎	
J S G D	九一四一	汽	神幸丸	神戶市	岸本兼太郎	
J S G F	九一四二	汽	神幸丸	神戶市	岸本兼太郎	
J S G H	九一四三	汽	神幸丸	神戶市	岸本兼太郎	
J S G K	九一四四	汽	神幸丸	神戶市	岸本兼太郎	
J R T V	九一五四	帆	運丸	備後國千代村	新田定七	



J R T W	九一五九	汽	須磨浦丸	備後國土生村	松本源七
J R V B	九一六〇	帆	第二神樂丸	安藝國大崎中野村	大成榮六
J S C T	九一九一	汽	群山丸	大阪商船株式會社	
J S C V	九一九二	汽	依煙丸	海外貿易株式會社	
J S C W	九一九三	汽	龍丸	中村正平	
J S D B	九一九四	汽	彦島丸	大阪商船株式會社	
J S D O	九一九五	汽	木浦丸	大阪商船株式會社	
J S K D	九一九六	汽	笛島丸	絹川安松	
J S K F	九一九七	汽	大城丸	三原万之助	

○遞信省告示第四百六十一號

京都市下京區佛光寺通東洞院南扇酒屋町設置ノ京都佛光寺東洞院郵便受取所ヲ同區佛光寺通東洞院西入上柳町へ移轉ス

明治三十七年十一月二日

遞信大臣大浦兼武

○遞信省告示第四百六十二號

東京海灣浦賀水道第三海堡燈竿(陸軍省)ハ合艘左記ノ通移轉ノ旨陸軍省ヨリ報告アリタリ

明治三十七年十一月五日

遞信大臣大浦兼武

- 一位燈 從前ノ位置ヨリ磁針方位南四十五度四十六分東距離百二十五間一尺ノ所ニ移轉ス
- 一自水面至燈火高サ 六丈六尺
- 一燈竿附近船舶航行區域 本燈竿ヨリ北及西方ハ三鏈、東及南方ハ二鏈以外ノ所ヲ通航スヘシ
- 一前各項ノ外ハ總テ從前ノ通り

○遞信省告示第四百六十三號

明治三十七年十一月 遞信省告示第三百十八號外國新聞電報料金表第一表 (France) (佛蘭西)ノ次ニ左ノ一項ヲ追加シ來十二月一日ヨリ施行ス

明治三十七年十一月七日

遞信大臣大浦兼武

Austria (奥地利)

0.95 H 1.18 O

○遞信省告示第四百六十四號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十七年十一月八日

遞信大臣大浦兼武

英貨	一パウンド	九八七・四七	一圓二付 <sup>20/100</sup> 即チ
	一シルリング	四九三・五七	二「シルリング」〇・R・Y・N
佛貨	一フランク	三九〇・九〇	一圓二付 <sup>20/100</sup> 「フランク」五十五「サ
	一マルク	二〇三・〇四	一圓二付 <sup>49/100</sup> 即チ
米貨	一セント	二〇三・〇四	四十九「セント」二五〇
	一マルク	四八三・〇〇	一圓二付 <sup>20/100</sup> 「マルク」〇七「フレン
獨貨	一マルク	四八三・〇〇	一圓二付 <sup>20/100</sup> 「マルク」三三・三
	一マルク	四八三・〇〇	一圓二付 <sup>20/100</sup> 「マルク」三三・三
國貨	一マルク	四八三・〇〇	一圓二付 <sup>20/100</sup> 「マルク」三三・三
	一マルク	四八三・〇〇	一圓二付 <sup>20/100</sup> 「マルク」三三・三
領地利貨	一マルク	四八三・〇〇	一圓二付 <sup>20/100</sup> 「マルク」三三・三
	一マルク	四八三・〇〇	一圓二付 <sup>20/100</sup> 「マルク」三三・三
洪島利貨	一マルク	四八三・〇〇	一圓二付 <sup>20/100</sup> 「マルク」三三・三
	一マルク	四八三・〇〇	一圓二付 <sup>20/100</sup> 「マルク」三三・三



香港洋銀		銀	
一ダラー	九二〇〇	一ダラー	九六四五〇
一セント	九二	一セント	九六五
一圓ニ付「ダラー」〇八「セント」		一圓ニ付「ダラー」〇三「セント」	
一圓ニ付「ダラー」五七八		一圓ニ付「ダラー」六八一	

\* 照換算割合ハ香港爲替中劉公島及寧波ニ掘宛ツルモノ、換算ニノミ適用スヘキモノトス

○逓信省告示第四百六十五號

明治三十六年九月逓信省告示第四百五十二號本邦ト外國郵便爲替及電信爲替ヲ交換スル國名等ヲ示ス表中「第一郵便爲替」「直接交換國」乙特別郵便爲替約定ニ依ルモノノ部在清國英國郵便局ノ下劉公島(威海衛)及寧波ノ項爲替金ヲ表示スヘキ貨幣ノ欄「弗仙(香港通貨ノ洋銀)ヲ弗仙(墨銀)ニ改ム

明治三十七年十一月八日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百六十六號

明治三十六年十二月逓信省告示第五百九十七號伊勢尾張間水底電線線路區域圖中建部村陸揚地南方前面ノ陸標ヨリ其後方陸標トノ直線方向ニ於テ沖ヘ三百五十間夫ヨリ北五間ノ位置ヘ浮標一箇ヲ設置ス

明治三十七年十一月十日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百六十七號

本月十一日ヨリ遠江國濱名郡濱松町大字傳馬ニ設置ノ濱松郵便局ヲ同町大字鍛冶地内ニ移轉ス

明治三十七年十一月十日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百六十八號

本月十一日ヨリ相模國鎌倉郡小坂村大字大船ニ設置ノ大船郵便局ヲ同村大字臺ニ移轉ス

明治三十七年十一月十日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百六十九號

郵便局所ニ於テ日本勸業銀行發行ハ號貯蓄債券購買ノ媒介ヲ爲ス期間ハ本月二十一日ヨリ同二十五日ニ至ル五日間トス

明治三十七年十一月十二日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百七十號

明治三十七年六月逓信省告示第三百三號外國小包郵便料金表中亞米利加合衆國ノ部「米本國並ニ布哇、ポルトリコ」ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス

明治三十七年十一月十二日

逓信大臣大浦兼武

國名	郵便線路及運送郵便	小包各箇ニ對スル郵便料	制限額	附註
フィリッピン諸島	直接運送	ハ共ニ陸路郵便(五五)〇三三		同前
斐列賓	船	ハ共ニ陸路郵便(五五)〇三三		同前
...	...	...	...	...

○逓信省告示第四百七十一號

明治三十七年六月逓信省告示第三百十七號外國電報料金表第三表North America(北亞米利加地方)ノ部 United States(合衆國)ノ項中 California(カリフォルニア)ヲ左ノ通改メ本月十五日ヨリ施行ス

明治三十七年十一月十二日

逓信大臣大浦兼武



California (カリフォルニア)  
Oakland (オークランド)  
San Francisco (サンフランシスコ)  
Other places (其他各地)

二八二〇 三九一六 四〇五八〇 五〇七八〇  
二二五〇 三九一六 四〇五八〇 五〇七八〇

○遞信省告示第四百七十二號

郵局局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十七年十一月十五日

遞信大臣大浦兼武

英貨	一パウンド	九八七・二四七	一圓ニ付 二「シリング」〇「ペン
	一シルリング	四九三・五七	
佛貨	一フラン	五九・〇九〇	一圓ニ付 二「フラン」五十五「サ
	一セント	一・〇三〇	
米貨	一ドル	二〇三・〇四六	一圓ニ付 四十九「セント」二五〇
	一セント	一・〇三〇	
獨貨	一マルク	四八・三三〇	一圓ニ付 二「マルク」〇七「フェン
	一フロリン	八三・〇八〇	
暹羅貨	一「クローネ」	四一・〇二〇	一圓ニ付 二「クローネ」四十三
	一「コロナ」	四一・〇二〇	
地地利貨	一「コロナ」	四一・〇二〇	一圓ニ付 二「コロナ」四十三
	一「コロナ」	四一・〇二〇	
洪島利貨	一「コロナ」	四一・〇二〇	一圓ニ付 二「コロナ」四十三
	一「コロナ」	四一・〇二〇	

香港洋銀	一「ドル」	九三・六七	一圓ニ付 「ドル」〇八「セント」
	一「セント」	〇・九三三	
銀	一「ドル」	九七・一六七	一圓ニ付 「ドル」〇一「セント」
	一「セント」	〇・九七二	

\* 銀貨換算割合ハ香港爲替中對公島及韓波ニ適用スルモノ、換算ニノミ適用スヘキモノトス

○遞信省告示第四百七十三號

北海道後志國與尻島稻穂郡燈臺ニ爆發警號ヲ設ケ本年十二月一日以後霧雪其他冥漠ナル天候ニハ二十分毎ニ一回ノ爆發警號ヲ爲ス

明治三十七年十一月十五日

遞信大臣大浦兼武

○遞信省告示第四百七十四號

明治三十七年ハ遞信省告示第三百九十二號萬國電信條約附屬細目規則中各國隨意規定事項ニ關スル外國電信主管廳及電信會社ノ決定「一般ニ關スル事項」第二暗號私報ノ部左記諸國ニ於テハ各下記スル制限ノ外私報ニ暗號ヲ用フルコトヲ許ス「項中「澳地利」ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス

明治三十七年十一月十八日

遞信大臣大浦兼武

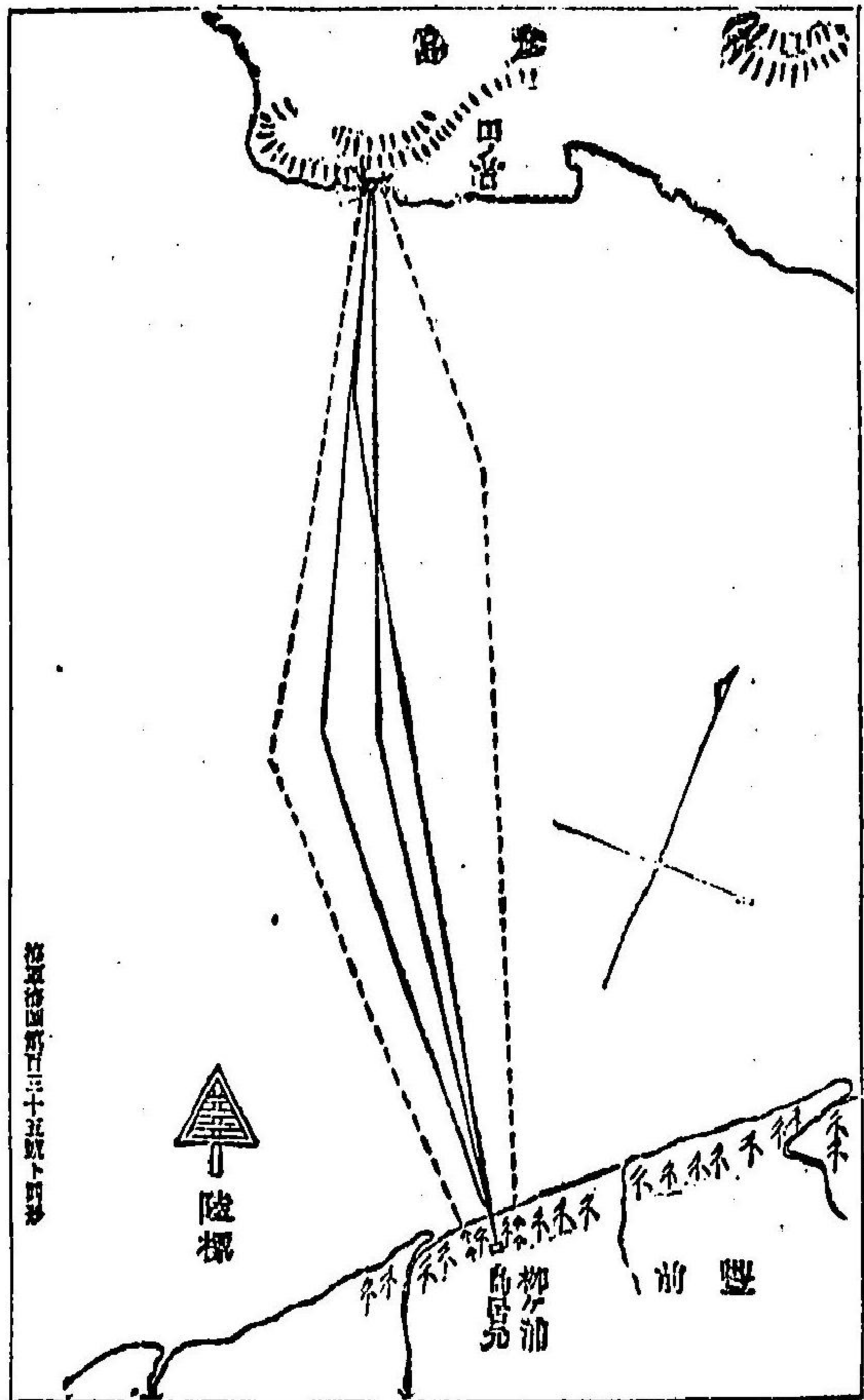
○遞信省告示第四百七十五號

明治三十六年ハ遞信省告示第四百十號線路圖中長門國豐浦郡彦島村字田ノ首豐前國企救郡柳ヶ浦村字島居元間水底電線線路圖左ノ通改ム

明治三十七年十一月十八日

遞信大臣大浦兼武





○逓信省告示第四百七十六號  
下野國鹽谷郡鹽原郵便局ニ於テ電信事務取扱ハ本月二十日限り閉鎖ス  
明治三十七年十一月十八日  
逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百七十七號  
本月二十五日ヨリ福岡市西唐人町設置ノ福岡西唐人町郵便受取所ヲ同市東唐人町ニ移轉シ福岡唐

人町郵便受取所ト改稱ス

明治三十七年十一月二十一日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百七十八號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十七年十一月二十二日

逓信大臣大浦兼武

貨幣種類	英貨		佛貨	米貨	獨貨	蘭貨	暹地利貨	洪地利貨
	一パウンド	一シリング						
一セント	九八七一四七	四九三三七	一フラン	二〇〇〇	一マルク	一ギルダー	一タカ	一タカ
一ギルダー	一〇〇〇〇〇	二五〇〇	一フラン	二〇〇〇	一マルク	一ギルダー	一タカ	一タカ
一ギルダー	一〇〇〇〇〇	二五〇〇	一フラン	二〇〇〇	一マルク	一ギルダー	一タカ	一タカ
一ギルダー	一〇〇〇〇〇	二五〇〇	一フラン	二〇〇〇	一マルク	一ギルダー	一タカ	一タカ
一ギルダー	一〇〇〇〇〇	二五〇〇	一フラン	二〇〇〇	一マルク	一ギルダー	一タカ	一タカ
一ギルダー	一〇〇〇〇〇	二五〇〇	一フラン	二〇〇〇	一マルク	一ギルダー	一タカ	一タカ
一ギルダー	一〇〇〇〇〇	二五〇〇	一フラン	二〇〇〇	一マルク	一ギルダー	一タカ	一タカ
一ギルダー	一〇〇〇〇〇	二五〇〇	一フラン	二〇〇〇	一マルク	一ギルダー	一タカ	一タカ
一ギルダー	一〇〇〇〇〇	二五〇〇	一フラン	二〇〇〇	一マルク	一ギルダー	一タカ	一タカ



一	一	九八〇二五	一	四三付「グラー」
一	一	九八〇二五	一	四三付「グラー」
一	一	九八〇二五	一	四三付「グラー」
一	一	九八〇二五	一	四三付「グラー」

※海陸換算割合ハ香港爲替中割公島及露波ニ據テソルモノ、換算ニノミ適用スヘキモノトス

○遞信省告示第四百七十九號

來十二月一日ヨリ岩代國信夫郡庭坂村設置ノ町庭坂郵便局ヲ庭坂郵便局ト改稱ス

明治三十七年十一月二十二日

遞信大臣大浦兼武

○遞信省告示第四百八十號

來十二月一日ヨリ岩代國信夫郡野田村大字八島田設置ノ笹木野郵便受取所ヲ八島田郵便受取所ト改稱ス

明治三十七年十一月二十二日

遞信大臣大浦兼武

○遞信省告示第四百八十一號

鐵道作業局ハ來十二月一日ヨリ吳線運輸營業ヲ廢止シ同日以後山陽鐵道株式會社ニ於テ之ヲ繼承ス

明治三十七年十一月二十五日

遞信大臣大浦兼武

○遞信省告示第四百八十二號

西成鐵道株式會社ハ來十二月一日ヨリ同社線運輸營業ヲ廢止シ同日以後鐵道作業局ニ於テ之ヲ繼承ス

明治三十七年十一月二十五日

遞信大臣大浦兼武

但旅客荷物賃金、營業運程及荷物取扱方ハ當分ノ内西成鐵道株式會社所定ノモノニ據ル

○遞信省告示第四百八十三號

明治三十五年<sup>九</sup>遞信省告示第六百二十五號外國電信取扱制限表「電報ヲ検査ニ附ス」ノ部中「西印度ドミニオン共和國」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス

明治三十七年十一月二十六日

遞信大臣大浦兼武

南亞米利加 伯刺西爾（略號電報）  
（但シ送信ノ場合）

○遞信省告示第四百八十四號

明治三十六年<sup>九</sup>遞信省告示第四百五十二號本邦ト外國郵便爲替及電信爲替ヲ交換スル國名等ヲ示ス表「第一郵便爲替」ニ直接交換國乙、特別郵便爲替約定ニ依ルモノノ部中加那太ノ項爲替一口ノ最高制限額、本邦振出額及同排渡額ノ欄「五十弗」ヲ「二百弗」ニ改メ來十二月一日ヨリ施行ス

明治三十七年十一月二十八日

遞信大臣大浦兼武

○遞信省告示第四百八十五號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十七年十一月二十九日

遞信大臣大浦兼武

英 貨	一 パウンド	九八七・四四二	一圓ニ付	二「フランク」五十五「サ
	一 シリング	四九三・七二一	一圓ニ付	二「フランク」五十五「サ
佛 貨	一 フランク	三九〇・九〇	一圓ニ付	二「フランク」五十五「サ
	一 シン	三九〇・九〇	一圓ニ付	二「フランク」五十五「サ



米	一ダラー	11000	一圓二付四十九「セント」二五〇
獨	一マルク	10000	一圓二付「マルク」七「フェン」
關	一フロリン	8300	一圓二付「フロリン」二「セヒ」
地	一クローネ	10000	一圓二付「クローネ」四十三
洪	一コロナ	10000	「ハルレル」七八四
香	一ダラー	9300	一圓二付「ダラー」〇六「セント」
一	一セント	930	四九六
一	一ダラー	99600	一圓二付「ダラー」〇〇「セント」
一	一セント	996	四〇二

※銀貨換算割合ハ香港為替中對公島及寧波ニ適用スルモノ、換算ニノミ適用スヘキモノトス

○臺灣總督府告示第百三十三號(官報十一月十日)

明治三十七年十月二十六日發行時事新報ハ臺灣新聞紙條例第十二條ニ依リ本島内ニ於テ其ノ發賣頒布ヲ禁止ス

明治三十七年十月二十九日

臺灣總督府告示第百三十四號(官報十一月十六日)

○臺灣總督府告示第百三十四號(官報十一月十六日) 左記各局所ニ於テハ電信為替證書在中書留郵便物ノ配達並留置郵便物及代金引換郵便物交付ノ外郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治三十七年十一月八日

臺灣總督府告示第百三十六號(官報十一月十六日)

大稻埕郵便電信支局

小北門郵便電信支局

旗後郵便電信出張所

鹽埕埔郵便電信出張所

○臺灣總督府告示第百三十五號(官報十一月十六日)

明治三十七年十一月十一日ヨリ吳全城郵便受取所ニ於テ代金引換郵便物ノ交付事務ヲ取扱フ

明治三十七年十一月八日

臺灣總督府告示第百三十六號(官報十一月十六日)

○臺灣總督府告示第百三十六號(官報十一月十六日)

明治三十七年十一月十日ヨリ斗六廳濁水溪南岸ニ停車場ヲ設置シ運輸營業ヲ開始ス其ノ噸數左ノ通

明治三十七年十一月八日

臺灣總督府告示第百三十七號(官報十一月十六日)

打	自	玉	濁	水
九	三	九	九	九

○臺灣總督府告示第百三十七號(官報十一月十六日) 汽船福清丸ニ左ノ信號符字ヲ照附ス

明治三十七年十一月八日

臺灣總督府告示第百三十八號(官報十一月二十八日)

信號符字 船名 種類 航路 主

K B F D 三三 福清丸 Fukusei Maru 汽船 淡水港一方 龍

○臺灣總督府告示第百三十八號(官報十一月二十八日) 明治三十一年六月告示第三十五號別冊臺灣橫川石山經過海外電報料金表中第四表墨西哥地方(Mexico)











































○臺灣總督府告示第四百四十二號 (官報十一月二十九日)

臺灣總督府斗六廳管内左記境界内ノ官有森林ヲ東京帝國大學農科大學演習林トシテ明治三十七年九月十六日同大學ニ引繼ヲ了セリ依テ自今右境界内ニ屬スル林地ノ貸下及林産物ノ賣下等ヲ受ケントスル者ハ在斗六廳科大學演習林派出所ニ出願スヘシ但シ審入ニ對スル事件ハ地方廳ニ檢附製造ニ關シテハ專賣局ニ申出ツヘシ

明治三十七年十一月十二日

臺灣總督府男爵兒玉源太郎

東ハ陳有蘭溪ヲ限リ南ハ同溪主谷ヲ巡リテ八週關ニ至リ夫ヨリ新高山ヲ經テ東關山ノ連山分水嶺ヲ境トシ鳳凰山ノ西部豁谷ヲ擁シテ内樹皮庄石城庄ニ下リ西北頂城下城下部等ノ諸庄ヲ經テ清水溝ニ至リ北湖溪流ニ依リ限ラレタル一帯ノ面積約五萬七千六百二十町歩ノ森林

○臺灣總督府告示第四百四十三號 (官報十一月二十九日)

本月上旬本島各地震災被害ノ趣被

開食罹災者御救恤トシテ

聖上

皇后兩陛下ヨリ金千五百圓御下賜ノ御沙汰アリタリ

明治三十七年十一月十五日

臺灣總督府男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第四百四十四號 (官報十一月二十九日)

明治三十七年十一月 府令第八十二號臺灣電話交換規則第二條ノ電話交換加入區域左ノ通相定ム

明治三十五年一月告示第十二號ハ明治三十七年十二月三十一日限廢止ス

明治三十七年十一月十六日

臺灣總督府男爵兒玉源太郎

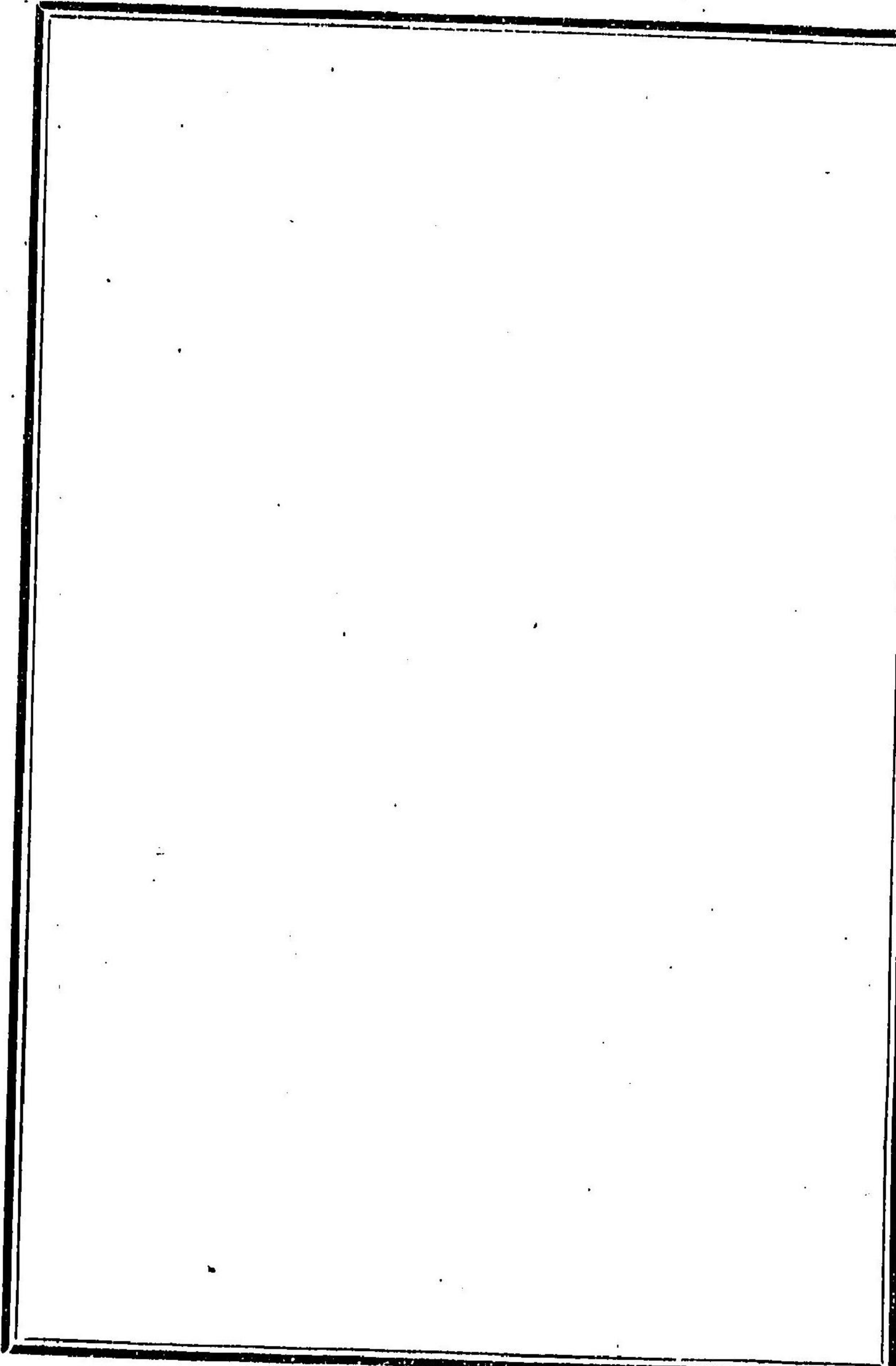
局名	普通加入區域	特別加入區域	臺中	臺中廳下	臺中廳下	
臺北	大加蚋堡ノ内 臺北城内 大稻埕 大龍洞街 山仔頂庄 雙連坡庄 下候庄 廣前庄 古亭村庄 林口庄 三板橋庄 基隆廳下 基隆堡ノ内 基隆街 田寮港庄 大沙灣庄	大加蚋堡ノ内 普通加入區域内ノ街 庄ヲ除クノ外一圓 芝蘭一堡一圓 芝蘭二堡一圓 興直堡一圓 楊梅堡一圓 基隆廳下 基隆堡ノ内 普通加入區域内ノ街 庄ヲ除クノ外一圓 石碇堡ノ内 八堵庄 暖々街 三貂堡ノ内 武丹坑庄	臺南	臺南廳下 臺南城内 東門外街 西門外街 (三十三號以上)	藍興堡ノ内 臺中街	臺中廳下 藍興堡ノ内 公館庄 下橋仔頂 廣竹南庄 廣竹南庄 頭前厝庄 番仔厝庄 下竹圍庄 大肚下堡ノ内 烏日庄 糖羅堡ノ内 阿草寮庄 臺南廳下 永康下里 新昌里 効忠里 永寧里 仁和里 文賢里 侯仁里 仁德南里 仁德北里 長興上里 長興下里 內武定里 外武定里
基隆	一各郵便電信局電話普通加入區域内 一臺北廳下芝蘭三堡酒尾街 一同 同 臺仔頂庄 一同 同 油車口庄	一嘉義廳下嘉義西堡嘉義城內 一同 同 番社口街 一同 同 草池尾庄 一同 同 山仔頂庄	一同 同 北社尾庄 一同 同 鳳山廳下興隆内里船頭街 一同 同 鹽埕埔庄 一同 同 大竹里 旗後街			

○臺灣總督府告示第四百四十五號 (官報十一月二十九日)

臺灣總督府告示第四百四十五號 (官報十一月二十九日) 臺灣電話呼出規程第一條ノ呼出地域左ノ通相定ム

臺灣總督府男爵兒玉源太郎





○宮内省告示第十九號

來明治三十八年新年式左ノ通定メラル

拜賀ノ向ハ時刻三十分前參内スヘシ

不參ノ向ハ其旨本月二十六日マテニ式部職へ届出ツヘシ

明治三十七年十二月二十四日

宮内大臣子爵田中光顯

明治三十八年

新年式

一日

午前五時三十分

四方拜

同 七時三十分

晴御膳

同 九時三十分

親王同妃王同妃宮内官(親任官公爵從一位勳一  
等一等官侯爵正二位二等官同夫人並奏任官  
准奏任奏任待遇)拜賀

同 十時

大勳位親任官公爵從一位勳一等一等官侯爵正  
二位二等官爵香間祇候錦鷄間祇候同夫人拜賀

准勳任履外國人同夫人拜賀

神佛各宗派管長拜賀

三等官拜賀

同 十時三十分

各國公使公使館員同夫人拜賀

勳三等以上外國人同夫人拜賀

准奏任履外國人並勳四等以下勳六等以上外國人拜賀

午後二時

同 二時十分

判任官准判任判任待遇各廳へ參賀

時刻各處ニ於



二百

午前七時三十分  
同 九時三十分  
同 十時  
同 十一時四十分  
同 十一時五十分

午後零時三十分ヨリ  
同 二時マテ  
東宮御所

一日二日ノ内午前九時ヨリ  
午後二時マテ左ノ殿内御覽

晴御膳  
伯爵從二位勳二等子爵正從三位勳三等男爵正從四位同夫人拜賀  
四等官五等官拜賀  
貴族院衆議院正副議長議員拜賀  
六等官以下九等官以上拜賀  
奏任待遇ノ神職拜賀  
正五位以下從六位以上勳四等以下勳六等以上拜賀  
門跡寺院住職拜賀  
奏任待遇並正七位以下勳七等以下參賀

大勳位親任官公爵從一位勳一等一等官侯爵正二位二等官爵香間祇候  
錦鷄間祇候伯爵從二位勳二等子爵正從三位勳三等男爵正從四位同夫  
人

神佛各宗派管長  
三等官以下九等官以上准奏任奏任待遇  
正五位以下勳四等以下門跡寺院住職  
貴族院衆議院正副議長議員

一日二日ノ内午後二時ヨリ  
同 四時マテニ御覽  
三百  
午前七時三十分  
同 十時

晴御膳  
元始祭

賢所 皇殿殿 神殿 御親祭

政始 先奏 神宮ノ事

新年宴會

親王王大勳位親任官公爵從一位勳一等一等官侯爵正二位二等官爵  
香間祇候錦鷄間祇候貴族院議長衆議院議長

各國公使  
右陪宴  
在京伯子男爵及有位華族  
右宮中ニ於テ賜饌  
在京奏任官  
右各廳ニ於テ賜饌  
在京貴族院衆議院副議長及議員  
右各議院ニ於テ賜饌

○内務省告示第九十八號

右日本帝國ニ歸化ヲ允許セリ

明治三十七年十二月一日

神奈川縣橫濱市山下町百六十六番地住

清國人 曾 星 舫

内務大臣子爵芳川顯正



○内務省告示第九十九號

一明治三十八年九星早見 一册

京都市東福徳町上ル千三百番屋敷金山金造發行

右出版物ハ略本曆類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治三十七年十二月一日

内務大臣子爵芳川顯正

○内務省告示第百號

兵庫縣神戸市榮町二丁目八十一番屋敷住

清國人 魏 麗 川

右日本帝國ニ歸化ヲ允許セリ

明治三十七年十二月二日

内務大臣子爵芳川顯正

○内務省告示第百一號

一明治三十八年萬民寶 一册

三島縣伊勢國桑名町三十番地三宅信太郎發行

右出版物ハ略本曆類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治三十七年十二月三日

内務大臣子爵芳川顯正

○内務省告示第百二號

一好學雜誌 第十八號

東京市麹町區三番町八十三番地好學會内波多野録吉發行

右出版物ハ安寧秩序ヲ妨害スルモノト認ムルヲ以テ明治三十七年十二月七日發賣頒布禁止及刻版

並印本差押ノ處分ヲ爲シメリ

明治三十七年十二月八日

内務大臣子爵芳川顯正

○内務省告示第百三號

一好學雜誌

東京市麹町區三番町八十三番地好學會内波多野録吉發行

右出版物ハ其ノ第十八號記載事項出版法第二條ノ範圍外ニ涉ルモノト認ムルヲ以テ自今出版法ニ

依リ出版スルコトヲ差止ム

明治三十七年十二月八日

内務大臣子爵芳川顯正

○内務省告示第百四號

一眞信法話集 第八年 一册

愛知縣三河國幡豆郡西尾町字天王七十一番戸平山幹藏發行

右出版物ハ安寧秩序ヲ妨害スルモノト認ムルヲ以テ明治三十八年十二月九日發賣頒布ヲ禁シ且其ノ刻版及印本差押ノ處分ヲ爲シメリ

明治三十七年十二月十日

内務大臣子爵芳川顯正

○内務省告示第百五號

一明治三十八年九星便 全一册

京都市二條通丁子屋町百十一番戸水野文次發行

右出版物ハ略本曆類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治三十七年十二月十日

内務大臣子爵芳川顯正

○内務省告示第百六號

一明治新開

大阪市北區紫島中二丁目三十三番地長谷川民次郎發行

右出版物ハ其ノ第百號記載事項出版法第二條ノ範圍外ニ涉ルモノト認ムルヲ以テ自今出版法ニ依

リ出版スルコトヲ差止ム

明治三十七年十二月十五日

内務大臣子爵芳川顯正

○内務省告示第百七號

一八重さくら 十二枚一組

發行者不明

一夜津乃そで 十二枚一組

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ明治三十七年十二月十四日發賣頒布禁止及刻版並



印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治三十七年十二月十五日

○内務省告示第八號

一芝婦女新報

東京市芝區田村町七番地古川寅吉發行  
右出版物ハ其ノ第十六號記載事項出版法第二條ノ範圍外ニ涉ルモノト認ムルヲ以テ自今出版法ニ依リ出版スルコトヲ差止ム

明治三十七年十二月十六日

○内務省告示第九號

一日用便覽 第一號

東京市其橋區墨町十五番地田中總吉發行  
右出版物ハ略本層類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治三十七年十二月二十二日

○内務省告示第十號

一明治三十八年方盤必携 一册

(製本東尾ニ左ノ記載アリ)

附印刷代賒窩以供自用者也(非賣品)仁壽會金澤社中  
右出版物ハ略本層類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治三十七年十二月二十六日

○内務省告示第十一號

明治三十年法律第二十九號砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス

明治三十七年十二月二十七日

三重縣

郡名	村名	大字名	字名
三	重	千	種
		千	草
			根口岸倉

○内務省告示第十二號

一三三々々見 全一册

長野縣下伊那郡伍和村二百七十八番地熊谷和助發行

右出版物ハ略本層類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治三十七年十二月二十八日

内務大臣子爵芳川顯正

○大藏省告示第七十一號

明治三十八年一月一日ヨリ同月三十一日マテ税関ニ於テ外國貨幣ノ換算ニ適用スル内外貨幣比較表左ノ通之ヲ定ム

但本表所掲ノ外國貨幣ト日本金貨トノ比較ハ從前ノ通

明治三十七年十二月一日

大藏大臣男爵曾禰荒助

内外貨幣比較表

英	價	印	度	外	國	貨	幣	日	本	金	貨
	一	ル	ー	上	海	一	兩	一	三	〇	四
	一	ル	ー	天	津	一	兩	一	三	六	二
				漢	口	一	兩	一	三	三	六
				一	ド	ル	ラ	ル	九	六	〇







四九六一	同	同五月二十七日	長崎縣西彼杵郡瀬戸村	好兵衛
六八八七二	同	同六月五日	神奈川縣高座郡新磯村	藤重郎
二七二〇七	同	同七月二十五日	同縣横濱市大牧町	岩崎 治郎吉
六六〇六三	同	同	同縣同市同町	佐藤治右衛門
一〇〇九四五	第一回	同七月二十八日	鳥取縣氣高郡日置村	前田 芳三郎
一四二九二〇	第三回	同五月三十一日	山口縣吉敷郡東波渡村	河野 音兵衛
六二五二五	第二回	同八月十七日前	群馬縣群馬郡豐秋村	鈴木 小市
六一三三八	同	同四月二十九日	同縣多野郡美九里村	矢内 助三郎
五三三七〇七	第三回	同七月十日	愛知縣寶飯郡下地町	夏目 孫平次
六三四三三三	第二回	同八月十日	福島縣東白川郡竹葉村	園谷 光四郎
三六〇一八	第三回	同六月十日	大阪市北區天神橋筋五丁目	藤原 紫郎
三二五三九九	第二回	同五月二十日頃	兵衛縣美濃郡淡河村	石井 謙造
七七二六八	第三回	同七月	宮崎縣宮崎郡生目村	藤岡川今朝次
七一九五三	第二回	同四月二十五日	同縣北嶺郡津水村	横山 森
八六〇八四	第五回	同八月二十二日	長崎縣東彼杵郡針川村	鴨川 利作
八五三八六	第二回	同五月二十五日	同縣北松浦郡山口村	長谷川三郎
三三六二六	同	同四月三十日	長野縣南安曇郡湯田村	忠備
六九五五七	同	同	薩摩守御歩兵第一大隊第三中隊	鈴木 榮吉

貳拾五圓 同

六九五五七	同	同	同上	笹澤 常
六九五八三	第一回	同八月一日開	同縣北嶺郡北西門外街	森川 柳介
二二四〇七	第三回	同六月十日	石川縣能美郡粟津村	山口 仁三郎
五八三六七	同	同六月	靜岡縣静岡郡神津村	伊藤 源藏
五八〇三八	同	不詳	同縣東郡足柄村	岩田 太藏
六一八六六	第一回	同七月二十日	鹿手縣下閉伊郡濱市村	和菜 龜藏
二二二一七	第四回	同八月十九日	熊本縣下益城郡杉上村	彦四郎
三二九四五	第三回	同七月十二日	鹿兒島縣肝屬郡東草長村	松元 製糖市
三三八三二	同	同	同縣同郡同村	有園 三太郎
三三二九九	同	同七月十五日	同縣薩摩郡上東郷村	鍋倉休左衛門
一六八六二〇	第五回	同五月二十四日	山口縣阿武郡徳佐村	唯爾
五九一四四三	同	同八月二十二日	栃木縣河内郡城山村	水滑 源次
三七一四〇	第四回	同八月二十三日	滋賀縣愛知郡豊稔村	林 彦治良
三九八七六	第二回	同六月十五日	大阪府北河内郡南郷村	中西 小太郎
二六八八九	第三回	同八月二十日	長野縣南安曇郡小倉村	曾根多忠次
三三八五〇	第二回	同四月二十五日	富山縣東礪波郡中田町	長森 長藏
三三五七五	第三回	同七月二十日前	同縣同郡野尻村	宮田 吉次郎
三三六〇五	第一回	同八月二十四日	同縣西礪波郡是月村	淺田 づか



五〇九一六九	第二回	同七月二十一日	三重縣阿山郡上野町	竹島 鉄松
五〇九八三〇	同	同七月二十日	愛知縣額田郡三島村	天野 種吉
五一三九五	第二回	同五月十六日	同縣海東郡草場村	大橋 盛三
大五四三三三	同	同四月二十五日	山梨縣北巨摩郡若神子村	中田 伸
三九三六〇一	第四回	同七月二十五日	廣島縣廣島市大手町二丁目	林 真助

○大藏省告示第百七十三號

國庫假債券紛失ニ付左記ノ通代假債券ヲ交付セリ

明治三十七年十二月三日

大藏大臣男爵會補荒助

額面金	紛失假債券號	枚數	拂込期	請求者住所	氏名	代假債券號	枚數
百圓以	二六〇一六八	一	第二回	三重縣鈴鹿郡石藥師村	藤井 余五郎		
	二四三〇八五	一	第四回	岐阜縣安八郡大垣町	平野 喜作		
	二四六一〇〇	一	第三回	同縣土岐郡餘戶村	安江 平兵衛		
	六六八九四	一	第四回	福岡縣福岡市下名島町	中村 興七		
	六五七六四	一	第三回	山口縣豐浦郡瀧部村	熊井 清五郎		
	一九三八四七	一	第四回	北海道阿寒郡香茅村	兵頭 正通		
	一九三八四八	一	同	靜岡縣小笠原郡倉貫村	松浦 市郎治		
	三三三六八六	一	同	廣島縣安藝郡海田市町	永山 仙助		
	二二七九三	一	同	大阪府泉北郡上神谷村	抽冬 廣司		
	二六三三三	一	第三回				

五拾圓同							
額面金	紛失假債券號	枚數	拂込期	請求者住所	氏名	代假債券號	枚數
一九三三三	一〇九五六一	一	第五回	和歌山縣海草郡貴志村	貴志 春助		
二八七九三	三〇九五六一	一	第二回	三重縣鈴鹿郡石藥師村	藤井 余五郎		
九六二八八	三三七八八	一	第四回	福岡縣福岡市下名島町	中村 興七		
三三七八八	三三七八八	一	第三回	茨城縣那珂郡笹谷村	飛田 嘉藤次		
三三三八〇	三三七八八	一	同	靜岡縣田方郡函山村	堀井 福藏		
三三八三九二	三三七八八	一	第四回	同縣磐田郡南御厨村	寺田 平治郎		
三七八四六八	三三七八八	一	第二回	山梨縣北巨摩郡熱見村	淺川 喜代作		
三七〇八六	三三七八八	一	第三回	宮城縣桃生郡廣瀨村	加賀 卯之助		
一一六二〇	三三七八八	一	同	秋田縣南秋田郡土崎港町	高井 鶴五郎		
一一五七三	三三七八八	一	同	同縣平鹿郡淺舞町	藤藤 辰之助		
五六〇四一	三三七八八	一	同	鳥取縣東伯郡淺津村	松本 太吉		
四四七三二	三三七八八	一	同	宮崎縣西諸縣郡小林村	温水 實孝		
三二二八七	三三七八八	一	第二回	兵庫縣有馬郡道場村	泉 卯之介		
三二七八〇八	三三七八八	一	第三回	同縣明石郡魚住村	西海 幸吉		
三一六九三	三三七八八	一	同	同縣川邊郡長尾村	阪上 源藏		
二八六八九〇	三三七八八	一	同	大阪府泉北郡穴師村	藤原 伸太郎		
三〇六〇七	三三七八八	一	第四回	兵庫縣神戸市御幸通六丁目	淺野 外次郎		



二八五五九	第三回	大阪府泉北郡伯太村	山口 楠太郎
五九九四	第四回	岐阜縣養老郡養老村	高木 惣太郎
五三九三三	第五回	三重縣一志郡竹原村	菅尾 重藏
五四五二七	第三回	愛知縣瀨尾郡小澤村	鈴木伊右衛門
五四四二〇	第四回	三重縣鈴鹿郡國府村	藤本 孫六
五三三四四	同	岐阜縣安八郡北枕園村	中村 源吾
五三二四七	第三回	愛知縣寶飯郡伊奈村	中西五郎兵衛
二六二七五	第四回	山口縣下關市西細江町	關谷 喜八
一九八三五	第三回	福岡縣京都郡馬田村	中村 万次
六二六七八	第二回	山形縣南置賜郡西世村	佐藤 吉次郎
六二六〇七	第四回	同縣西村山郡澤延村	後藤 作次郎
六四〇六七八	同	福島縣信夫郡笹谷村	武田 貞藏
六三二四六一	同	山形縣飽海郡遊佐村	池田 彦兵衛
六二五八八	第三回	同縣東村山郡千羽村	東海林 善吉
六二六四〇八	第四回	同縣西村山郡西根村	鈴木 吉五郎
八五八八六	第五回	佐世保海軍工廠	吉田 多賀治
八八〇三三	第三回	長崎縣西彼杵郡長興村	辻 勇市
五九八二七	同	茨城縣那賀郡那賀村	寺門 幾太郎

自七〇四三  
至七〇四七  
頁六

五九七〇三	第五回	靜岡縣賀茂郡濱崎村	稻葉九右衛門
五八六七八	第四回	同縣小笠原郡垂水村	田宮 和三郎
六五八四三	第五回	山梨縣南都留郡東桂村	白井 岡太郎
六五四〇七	第三回	同縣北耳麻郡若神子村	成島 島吉
六五六一九八	同	同縣同郡駒城村	三澤 好光
一三三三九八	同	長野縣東筑摩郡島立村	淺野 庄平
一三三三〇九	第五回	同縣同郡錦部村	坪田 孝一
六四九一六	第三回	宮城縣栗原郡岩ヶ崎町	佐藤 貞吉
三三三三七	同	石川縣鹿島郡南大谷村	山崎 榮左久
九三三〇八	同	島根縣那賀郡野津村	藤間 大治郎
一〇六〇一七	同	鳥取縣日野郡神奈川村	影山 惣一郎
一〇六〇一六	第四回	同縣東伯郡八橋町	原 藤一郎
二二五二〇六	第三回	岡山縣川上郡高倉村	藤村六右衛門
四〇六八四七	第四回	廣島縣安藝郡大屋村	井手元源四郎
二二五三三	第三回	徳島縣麻植郡山園村	村木 又平
四三三二六一	第四回	香川縣三豐郡大野原村	石川 源吉
四三九八九〇	第三回	高知縣幡豆郡清松村	上原 勢馬
四一三六一	同	同縣香美郡西川村	小松 茂木



四三八七	第四回	同縣吾川郡池川村	池島 藤彌
四三八八	第三回	愛媛縣宇摩郡宮郷村	藤東 龜太郎
四三八九	同	同縣北宇和郡愛治村	藥師神重太郎
四三九〇	同	宮崎縣北諸縣郡沖水村	白渡 長智
七七八一	第五回	宮崎縣北諸縣郡沖水村	白渡 長智
七七八二	第四回	同縣東臼杵郡北方村	河野 龍雄

○大藏省告示第七十四號

本月五日新潟木金庫所屬系魚川支金庫ヲ新潟縣西頸城郡系魚川町大字第一番地ニ移ス  
 明治三十七年十二月五日  
 大藏大臣男爵會禰荒助

○大藏省告示第七十五號

記名軍事公債證書紛失ニ付左記ノ通代證書ヲ交付セリ  
 明治三十七年十二月十日  
 大藏大臣男爵會禰荒助

券面金額	記號	紛失公債同額	附屬利札	紛失届出年月日	請求者住所氏名	代證書番號	枚數
百圓	五九八六	同上	三十一、年六、月渡以降	三十九年四月九日	同縣上野川村幸七郎 相續人 恒成 常五郎	二六〇二	一
五十圓	三〇〇五	同上	同上	同上	同上	八九七三	一

○大藏省告示第七十六號

明治十七年九月第二十四號布告大藏省證券條例ニ依リ割引ノ方法ヲ以テ本月十日大藏省證券額面千萬圓ヲ發行セリ其種類、記號、番號、枚數及仕拂期日左ノ如シ  
 明治三十七年十二月十二日  
 大藏大臣男爵會禰荒助

一大藏省證券額面千萬圓 千七枚

仕拂期日 明治三十八年三月三十一日

拾萬圓券	ち號	自壹貳四番	二十枚
壹萬圓券	同	自貳三參番	七百八十二枚
千圓券	同	自四五五番	百五十五枚
五百圓券	同	自五〇五番	五十枚

○大藏省告示第七十七號

明治十七年九月第二十四號布告大藏省證券條例ニ依リ割引ノ方法ヲ以テ本月十五日大藏省證券額面千萬圓ヲ發行セリ其仕拂期日、額面種類、枚數、記號及番號左ノ如シ  
 明治三十七年十二月十六日  
 大藏大臣男爵會禰荒助

一大藏省證券額面千萬圓 千二百八十枚

仕拂期日 明治三十八年四月二十九日

拾萬圓券	ち號	自壹貳四番	二十枚
壹萬圓券	同	自貳三參番	七百六十枚
千圓券	同	自四五五番	三百枚
五百圓券	同	自五〇五番	二百枚

○大藏省告示第七十八號

國庫假借券紛失ニ付左記ノ通代假借券ヲ交付セリ  
 明治三十七年十二月十九日  
 大藏大臣男爵會禰荒助



券面金額	記號	紛失償額	同枚數	拂込済同枚數	請求者住所氏名	代假償同枚數
三五〇三二八	一	一	一	一	東京府東京市四谷區荒木町	一
三三九六六二	一	一	一	一	埼玉縣比企郡松山町	一
三二八七五七	一	一	一	一	千葉縣香取郡香西村	一
三三六四六六	一	一	一	一	愛知縣愛知郡荒子村	一
一〇九二四〇	一	一	一	一	新潟縣中蒲原郡龜田町	一
二二七七七九	一	一	一	一	青森縣下北郡川ノ内村	一
三三三八一	一	一	一	一	臺灣基隆縣文山堡	一
四一五〇〇八	一	一	一	一	東京府在原郡大森町	一
三三二六七四	一	一	一	一	愛知縣愛知郡荒子村	一
一四一五五一	一	一	一	一	新潟縣北蒲原郡川東村	一
一五六五二〇	一	一	一	一	同縣南蒲原郡阪井村	一
一三六九二六	一	一	一	一	同縣中頸城郡直江津町	一
五五〇〇九	一	一	一	一	鳥取縣若美郡御陵村	一
六七四二二	一	一	一	一	千葉縣君津郡眞船村	一
六六八二八四	一	一	一	一	東京府北多摩郡調布町	一
六九四三三三	一	一	一	一	同府南葛飾郡南綾瀨村	一
三五〇三二八	一	一	一	一	埼玉縣比企郡宮前村	一
三三九六六二	一	一	一	一	同縣比企郡松山町	一
三二八七五七	一	一	一	一	同縣香取郡香西村	一
三三六四六六	一	一	一	一	同縣愛知郡荒子村	一
一〇九二四〇	一	一	一	一	同縣中蒲原郡龜田町	一
二二七七七九	一	一	一	一	同縣下北郡川ノ内村	一
三三三八一	一	一	一	一	同縣基隆縣文山堡	一
四一五〇〇八	一	一	一	一	同府在原郡大森町	一
三三二六七四	一	一	一	一	同縣愛知郡荒子村	一
一四一五五一	一	一	一	一	同縣北蒲原郡川東村	一
一五六五二〇	一	一	一	一	同縣南蒲原郡阪井村	一
一三六九二六	一	一	一	一	同縣中頸城郡直江津町	一
五五〇〇九	一	一	一	一	同縣若美郡御陵村	一
六七四二二	一	一	一	一	同縣君津郡眞船村	一
六六八二八四	一	一	一	一	同府北多摩郡調布町	一
六九四三三三	一	一	一	一	同府南葛飾郡南綾瀨村	一

五十圓		同		同	
六七四二二	一	一	一	一	埼玉縣比企郡宮前村
六八五二九	一	一	一	一	同縣比企郡松山町
二八六九五四	一	一	一	一	同縣香取郡香西村
三三二六七四	一	一	一	一	同縣愛知郡荒子村
三三九六六二	一	一	一	一	同縣中蒲原郡龜田町
三二八七五七	一	一	一	一	同縣下北郡川ノ内村
三三六四六六	一	一	一	一	同縣基隆縣文山堡
三二九九五五	一	一	一	一	同府在原郡大森町
五五〇〇九	一	一	一	一	同縣愛知郡荒子村
四八九二〇二	一	一	一	一	同縣北蒲原郡川東村
三三九六六二	一	一	一	一	同縣南蒲原郡阪井村
二四六四四	一	一	一	一	同縣中頸城郡直江津町
二六二〇一六	一	一	一	一	同縣若美郡御陵村
六〇九三三〇	一	一	一	一	同縣君津郡眞船村
二三四六三〇	一	一	一	一	同府北多摩郡調布町
二二五八八七	一	一	一	一	同府南葛飾郡南綾瀨村
二二五八八八	一	一	一	一	同縣比企郡宮前村
六〇〇三二六	一	一	一	一	同縣比企郡松山町
四二九九六六	一	一	一	一	同縣香取郡香西村
四八三三三二	一	一	一	一	同縣愛知郡荒子村
四八三三〇六	一	一	一	一	同縣中蒲原郡龜田町
四八三三〇六	一	一	一	一	同縣下北郡川ノ内村
四八三三〇六	一	一	一	一	同縣基隆縣文山堡
四八三三〇六	一	一	一	一	同府在原郡大森町
四八三三〇六	一	一	一	一	同縣愛知郡荒子村
四八三三〇六	一	一	一	一	同縣北蒲原郡川東村
四八三三〇六	一	一	一	一	同縣南蒲原郡阪井村
四八三三〇六	一	一	一	一	同縣中頸城郡直江津町
四八三三〇六	一	一	一	一	同縣若美郡御陵村
四八三三〇六	一	一	一	一	同縣君津郡眞船村
四八三三〇六	一	一	一	一	同府北多摩郡調布町
四八三三〇六	一	一	一	一	同府南葛飾郡南綾瀨村

明治三十七年十二月 告示 大藏省第百七十八號

二〇四九



○大藏省告示第七十九號

國庫假債券紛失ニ付左記ノ通代假債券ヲ交付セリ

明治三十七年十二月十九日

大藏大臣男爵曾禰荒助

券面金額	種類	記號	紛失假債券番號	紛失枚數	通代假債券番號	通代假債券枚數	請求者住所	氏名
五百圓	以	五〇四〇	二四〇八一	一	二七〇四	一	北海道釧路郡釧路町	水口 常吉
百圓	同	同	二七四三三	一	三四〇八	一	千葉縣東葛飾郡行徳町	高橋 てる
同	同	同	二九九一一	一	三四〇八	一	新潟縣北蒲原郡長浦村	倉井 文太郎
同	同	同	三八五九九七	一	三四〇八	一	茨城縣多賀郡柳形村	白土 忠藏
同	同	同	四〇一九九一	一	三四〇八	一	埼玉縣入間郡南畑村	白土 忠藏
同	同	同	四三〇六三	一	三四〇八	一	千葉縣東葛飾郡馬橋村	澁谷 龜太郎
同	同	同	三五七六二七	一	三四〇八	一	神奈川縣橋本郡中原村	石井 龜太郎
同	同	同	一四一四三三	一	三四〇八	一	山形縣北村山郡宮澤村	原 恒三郎
同	同	同	一三七七四	一	三四〇八	一	新潟縣西頸城郡糸魚川町	黒山 龜五郎
同	同	同	三三二五八一	一	三四〇八	一	同縣中蒲原郡大形村	大島 フミ
同	同	同	三三八六三三	一	三四〇八	一	栃木縣下都賀郡南大湖村	山田 甚太郎
同	同	同	三三八一八三	一	三四〇八	一	茨城縣多賀郡柳形村	久米川慶十郎
同	同	同	二四五八一〇	一	三四〇八	一	茨城縣那珂郡石神村	白土 忠藏
同	同	同	同	一	三四〇八	一	香川縣三豐郡上高野村	佐藤 昌敬
同	同	同	同	一	三四〇八	一	石川 重吉	重吉

券面金額	種類	記號	紛失假債券番號	紛失枚數	通代假債券番號	通代假債券枚數	請求者住所	氏名
五百圓	以	五〇四〇	六六五二〇〇	一	二七〇四	一	埼玉縣入間郡毛呂村	伊藤 今助
同	同	同	六六二六七四	一	二七〇四	一	同縣南埼玉郡柳井村	高崎 三木藏
同	同	同	三五二七一	一	二七〇四	一	鹿兒島縣霧島郡市成村	馬庭 仲兵衛
同	同	同	三八八〇五七	一	二七〇四	一	京都府京都市下京區四條	大和 大路東入
同	同	同	三六八一九一	一	二七〇四	一	圓山公園地千代親權者	長谷川 長次郎
同	同	同	三八五八八九	一	二七〇四	一	滋賀縣愛知郡東小椋村	川島 兵治
同	同	同	三七五二三五	一	二七〇四	一	同縣高島郡安曇村	山本 菊治郎
同	同	同	三二六四九六	一	二七〇四	一	京都府船井郡高原村	小森 耕之助
同	同	同	五六四三五四	一	二七〇四	一	兵庫縣明石郡岩岡村	芝田 龜太郎
同	同	同	五七一九九七	一	二七〇四	一	三重縣一志郡七塚村	笠井 又次郎
同	同	同	五四七九六四	一	二七〇四	一	愛知縣名古屋市前ノ川町	永井 松太郎
同	同	同	四九五八三六	一	二七〇四	一	岐阜縣揖斐郡富秋村	井深 金三郎
同	同	同	六三八四六六	一	二七〇四	一	愛知縣幡豆郡西野町村	平野 折藏
同	同	同	二四九三三七	一	二七〇四	一	新潟縣西頸城郡糸魚川町	矢内 仁三郎
同	同	同	二五六一二四	一	二七〇四	一	同縣三島郡黒川村	大島 フミ
同	同	同	二六四三三二	一	二七〇四	一	同縣刈羽郡高田村	松永 寅七
同	同	同	二五八九四二	一	二七〇四	一	同縣北魚沼郡吉谷村	鹽浦 六右衛門
同	同	同	五九二五三〇	一	二七〇四	一	栃木縣下都賀郡國府村	小川 又四郎
同	同	同	同	一	二七〇四	一	長 清四郎	清四郎







貳拾五圓		同	
六六二九九	一 第二回マテ	埼玉縣北足郡指原村	石井 丑太郎
六七二四〇	一 第三回マテ	千葉縣印旛郡公津村	矢村 林藏
六九八〇八	一 第二回マテ	神奈川縣橋本郡中原村	井上 文七
六六〇五二	一 第三回マテ	同縣横濱市西戸部町	近藤 虎之助
六八七九六	一 第四回マテ	同縣愛甲郡玉川村	山口 信吉
三二五四〇	一 第三回マテ	兵庫縣明石郡岩岡村	四ツ橋儀右衛門
五〇四〇〇	一 同	愛知縣西加茂郡伊保村	前田 和吉
六三六八〇	一 第一回マテ	岐阜縣武儀郡吉田村	鈴木 和吉
二〇七九七	一 同	福島縣東白川郡征原村	鈴木 和吉
二二六三八	一 同	秋田縣山形郡子吉村	渡邊 ミネ
二二六〇六	一 同	石川縣羽咋郡北志雄村	阿部 政吉
八九七〇一	一 第一回マテ	同縣同郡同村	久保 左衛門
二六八六二	一 第二回マテ	島根縣鹿野郡大塚村	久保 丈太郎
三九二六四	一 第三回マテ	岡山縣赤松郡太田村	足立 長次郎
四〇五一五	一 第四回マテ	廣島縣廣島市西引御堂町	寺見 鉄太
四二四五一	一 第五回マテ	同縣安佐郡持小川村	綿平 喜三郎
四六九二〇	一 第六回マテ	同縣甲奴郡矢野村	山田 久吉
四六九二〇	一 第七回マテ	大分縣下毛郡山口村	井上 伊三太
			三田 彦三郎

四六九二九九	一 第一回マテ	同縣同郡東城井村	坂 松三郎
七〇九五四	一 第二回マテ	宮崎縣西臼杵郡上野村	田尻 武雄
三九三三三	一 同	沖繩縣那覇區	山城 宗藏
三八九三三	一 同	同	喜名 宗建
三九三三三	一 同	同	山城 宗得

○大藏省告示第百八十一號  
 國庫假借券紛失ニ付左記ノ通代假借券ヲ交付セリ  
 明治三十七年十二月十九日

大藏大臣男爵曾禰荒助

額面金額	記號	紛失假借券番號	同	拂込済回数	請求者住所	氏名	代假借券番號
百圓	以	三三三三三	一 第五回マテ	東京府東京市淺草區向柳原町一丁目	清水 増太郎		自四五〇八六二
		二二二二二	一 第六回マテ	三重縣一志郡川合村	堀川 九郎		四五〇八六七
		一一一一一	一 第五回マテ	長野縣西筑摩郡日義村	渡邊 金造		
		〇〇〇〇〇	一 第三回マテ	富山縣中新川郡相ノ木村	石原 三郎		
		二二二二二	一 第五回マテ	香川縣小豆郡西村	矢形 綱藏		
		一一一一一	一 同	兵庫縣水上郡園領村	近藤 敏夫		
		二二二二二	一 第二回マテ	大坂府東成郡中本村	鳥居 安兵衛		
		三三三三三	一 第四回マテ	三重縣飯南郡御見村	杉本 直三郎		
		四四四四四	一 第五回マテ	福岡縣小倉市立小倉南等女學校	山手 泰		



五拾圓		同	
一〇八四三二	一第六回マテ	同縣全救郡芝津村	尾形慶右衛門
二二五七九	一第五回マテ	京都府天田郡鹿我村	磯見 借二郎
三六六五二	一第三回マテ	福島縣石川郡野木澤村	矢吹 與作
四六二六五	一同	長崎縣南松浦郡若松村	菊木 忠太
三七六七三	一第六回マテ	山梨縣西八代郡大河内村	依田 介藏
六七二五五	一第五回マテ	長野縣南佐久郡青沼村	日向 才吉
二四七七一	一同	香川縣小豆郡西村	矢形 綱藏
四八八八二	一第三回マテ	宮崎縣北諸縣郡三股村	石原 藤次郎
六六五九四	一第四回マテ	埼玉縣入間郡川越町	野上 幸之助
六七五九七	一第三回マテ	千葉縣安房郡鴨津村	後藤 安藏
六八四〇九	一第六回マテ	同縣海上郡鴨岡村	森 崇藏
三〇二五三	一第四回マテ	奈良縣宇智郡南宇智村	柘田 佐太郎
三〇二六八	一第五回マテ	同縣吉野郡大淀村	淺井 澄
五三三六五	一第六回マテ	三重縣一志郡川合村	堀川 九郎
五三三六〇	一同	同縣同郡同村	野垣内 定吉
一四七五二	一第四回マテ	山口縣都濃郡久米村	藤井 新吉
一九六一五	一第三回マテ	同縣熊手郡福地村	田中 熊吉
一九七四八〇	一第六回マテ	同縣全救郡西谷村	竹野 嘉一郎

貳拾五圓		同	
二四三三三	一第四回マテ	新潟縣西蒲原郡吉田村	堀 仙太郎
二四九四八	一第五回マテ	同縣北蒲原郡水原町長福寺	小原 道勝
五九六二五	一同	栃木縣下都賀郡三鴨村	飯塚 辰一郎
五九六二六	一同	同縣同郡同村	飯塚 セイ
四九三三三	一第六回マテ	青森縣中津輕郡船津村	對馬 源十郎
二〇八六七	一第五回マテ	秋田縣北秋田郡二井田村	小林 誠治
二二二七五	一第六回マテ	同縣河邊郡川添村	鈴木 長藏
四三三三〇	一第五回マテ	廣島縣吾妻郡廣谷村	内海 伊三郎
四二五二九	一同	同縣比婆郡庄原町	横田 富一
四六四八〇	一第三回マテ	大分縣東國東郡國東町	石川 角一
三〇三三九	一同	鹿児島縣姶野郡清邊村	山口 勘四郎

○大藏省告示第百八十二號  
 國庫假借券紛失ニ付左記ノ通代假借券ヲ交付セリ  
 明治三十七年十二月十九日

大藏大臣男爵曾禰荒助

券面金額	肥號	紛失假借券番號	同	請求者住所氏名	代假借券番號	同
百圓	以	七四七〇	一第四回マテ	福岡縣久留米市今町	大石 忠次郎	四四五〇八六八
		七七八〇	一第五回マテ	同縣嘉穂郡桂川村	木原 成利	四四五〇八七三
		二八一三	一第三回マテ	福岡縣石城郡江名村	佐藤 德太郎	大



五拾圓		同	
三〇三二四	一 同	茨城縣眞野郡上野村長太郎相續人	松岡 まつ
三二〇一七	一 第五回マテ	岡山縣上道郡財田村	河合 與平次
三九〇九八	一 同	千葉縣安房郡鴨川町	中西 榮治
二〇八五〇七	一 第四回マテ	滋賀縣愛知郡東小椋村	小杉 久太郎
三六七四九八	一 第三回マテ	福島縣石城郡江名村	佐藤 ウン
三五八九九三	一 第五回マテ	山形縣西田川郡山月村	佐藤 萬藏
三四一五九一	一 同	茨城縣稻敷郡沼里村	池田 彌助
三二七四八八	一 第四回マテ	靜岡縣濱名郡宮原村	中村 幾太郎
三二三四九九	一 同	同縣東郡沼津町	藤本 一樹
三五四四三九	一 第三回マテ	巖手縣西磐井郡殿美村	佐々木忠喜知
一五六八〇九	一 同	岡山縣勝田郡河邊村	松永 玉治郎
六八三九九八	一 第五回マテ	千葉縣東葛飾郡松戸町	濱谷 豊治郎
六七八六七〇	一 第三回マテ	同縣山武郡大平村	渡邊 要作
三五七六四四	一 第四回マテ	大阪府北野警察署	瀬戸口 俊夫
一八六八八七	一 同	福岡縣三井郡味坂村	赤川 芳太郎
一七三三〇〇	一 同	福岡縣福岡警察署	平川 乙市
六三〇四三三	一 同	福島縣石川郡野木澤村	矢吹 萬吉
六三三三六二	一 第二回マテ	同縣相馬郡飯曾村	三坂 重慶

貳拾五圓		同	
八六九三三	二 第三回マテ	長崎縣北松浦郡皆瀬村	久家 七太郎
八六九三三	一 同	群馬縣多野郡美九里村	櫻山 總八
六二二二五	一 同	茨城縣西茨城郡西那珂村	鈴木 吉三郎
五九九八一五	一 第五回マテ	靜岡縣安倍郡美和村	前田 梅次郎
五七八二〇四	一 第三回マテ	山梨縣東山梨郡日下部村	嶋場 傳一郎
六三三〇〇一	一 第四回マテ	長野縣上水内郡榮村	大西 時藏
一一一〇六三	一 同	同	大西 清作
一一一〇三九	一 同	石川縣石川郡河内村	市川 基一郎
二二五四八三	一 同	鳥取縣西伯郡渡村	杉山 善夫
四六九二四七	一 第三回マテ	岡山縣英田郡土居村	山田 謙輔
二八〇三〇三	一 第四回マテ	香川縣香川郡太田村	寒川 恒吉
四三〇五一一	一 同	大分縣北海部郡神島木村	森 辨四郎
四八三四七六	一 第三回マテ	熊本縣下益城郡中山村	那須 貞雄
三三三六三	一 同		

○大藏省告示第八十三號

本年大藏省告示第七十四號ノ金庫移轉告示ヲ取消ス

明治三十七年十二月十九日

○大藏省告示第八十四號

明治三十五年大藏省告示第二十五號金庫位置及出納區域表中那霸本金庫取扱ニ屬スル國頭郡ヲ消

大藏大臣男爵曾禰荒助







五千圓券

ほ號 自第一〇〇〇番 至第一九二八番

千 枚

以上明治三十八年三月渡以降利札附屬

交換發行ノ分

三十年發行

五百圓券

ほ號 自第一〇〇〇番 至第一九二八番

四 千 枚

三十二年發行

百圓券

ほ號 自第一七〇七五番 至第五七〇七四番

四 萬 枚

同上

五十圓

ほ號 自第四五〇〇二番 至第六五〇〇二番

二 萬 枚

以上明治三十八年三月渡以降利札附屬

○大藏省告示第八十七號

明治三十七年七月大藏省令第三十三號ニ據リ國庫債券ノ小額面ヲ大額面ニ交換セシモノ左ノ如シ

種 別	額 面 種 類	記 號	番 號	枚 數	附 屬 利 札
小 額 面 債 券	貳拾五圓	ハ	自一八九五番 至一九八八番	三八	明治三十七年十二月渡以降
	五拾圓	ニ	自一〇九〇〇番 至一〇九〇〇番	一一	同

大 額 面 債 券	額 面	種 類	記 號	番 號	枚 數	附 屬 利 札
五千圓	同	同	同	同	同	同
七百五〇圓	同	同	同	同	同	同
八三二七圓	同	同	同	同	同	同

○大藏省告示第八十八號

明治三十七年發行

一大日本帝國政府五分利公債證書額面參百五拾六萬貳千圓 但發行價格證書額面百圓ニ付金九拾圓

同上

一臺灣事業公債證書額面五拾壹萬七千貳拾圓

但同上

右臺灣事業公債法ニ依リ整理公債條例第六條第二項ノ方法ヲ以テ本月二十七日之ヲ發行セリ

明治三十七年十二月二十八日

大藏大臣 野村 浩 助

○大藏省告示第八十九號

明治三十七年五月

大藏省令第十七號第二回國庫債券發行規程及同年同省令第四十一號第三回國庫債券發行規程ニ依リ發行スル國庫債券ノ様式ハ左記ノ事項ヲ除ク外同年二月大藏省令第四號國庫債券發行規程ニ依リ發行スル國庫債券ニ同シ

明治三十七年十二月二十八日

大藏大臣 野村 浩 助

第二回國庫債券

記號 波號

要件

第一項中明治三十六年勅令第二百九十一號ヲ明治三十七年法律第一號トス

第四項中「五箇年」ヲ「七箇年」トス



第五項中「六月及十二月」ヲ「三月及九月」トス

第七項中「證書」ヲ「債券」トス

附屬利札

第三回國庫債券

記號 不號

要件

第一項中第二回國庫債券ニ同シ

第四項中「募集」ノ年ヨリ「五箇年」ヲ「明治三十八年ヨリ七箇年」トス

第五項中第二回國庫債券ニ同シ

第七項中 上

發行年 明治三十八年發行

附屬利札

明治三十九年三月渡ヨリ同四十四年九月渡ニ至ル十二期分

以上裏面英語文ハ何レモ裏面ニ準ス

○陸軍省告示第三十二號

陸軍補充條例第一百五十四條ニ據リ醫術開業免狀 藥劑師免狀ヲ所持スル者又ハ醫師免許規則第三條第四條藥品營業並藥品取扱規則第四十六條ニ依リ試驗ヲ要セスシテ免狀ヲ得ヘキ資格アル者ヲ豫備役見習醫官豫備役見習藥劑官ニ採用ス依テ年齢二十年以上四十年以下身體強壯且左ノ各號ノ一ニ該當セサル者ニシテ志願ノ者ハ願書ニ履歷書、戶籍簿本醫術開業免狀寫藥劑師免狀寫ヲ添ヘ  
明治三十八年二月二十八日迄ニ居住地所管ノ留守師團長ニ進出スヘシ

一 徵兵終結處分ヲ終ラサル者

二 現役兵、二年志願兵ニ決定シ未タ入營セサル者

三 現役一年志願兵

四 補充兵ニ決定シ召集ヲ受ケサル者

願書履歷書書式左ノ如シ

明治三十七年十二月三十一日

陸軍大臣寺內正毅

願書書式(用紙差違自禁)

豫備役見習醫官(豫備役見習藥劑官)願

豫備役見習醫官(豫備役見習藥劑官)志願ニ付御採用被成下度御採用ノ上ハ一切ノ法規ヲ遵守シ忠實職務ニ従事可仕候仍テ履歷書戸籍簿本醫術開業免狀寫藥劑師免狀寫(相添ヘ)身元保證人連名此段奉願候也

府縣族籍職業

現住所府(縣)市(區)郡(町)村(番地)

氏 名印

身元保證人(一)家ヲ為シテ

府縣族籍職業

府(縣)市(區)郡(町)村(番地)

氏 名印

留守第何師團長爵氏名殿

履歷書書式(用紙差違自禁)

履歷書

一何年月日何學校ニ入學何年月日同校卒業



- 一何年月日何學校何年學級ヨリ何學校何年學級ニ入學何年月日同校卒業
  - 一何年月日徵兵トシテ何隊ハ入隊
  - 一何年月日何兵何卒
  - 一何年月日醫術開業免狀(藥劑師免狀)ヲ受ケ
  - 一何年月日何所ニ於テ何々研究
  - 一何年月日何ニ從事ス
  - 一何年月日何ニ依リ賞(罰)等
- 右之通相違無之候也

本人氏 名印

○海軍省告示第二十九號

本年海軍省告示第二十五號中三名ヲ六名ニ改ム

明治三十七年十二月三日

海軍大臣男爵山本權兵衛

(參照)

明治三十七年十一月廿二日海軍省告示第二十五號ハ海軍中少主計三名採用ノ件ナリ

○海軍省告示第三十號

本年海軍省告示第十七號中「海軍機關學校生徒四十名召募」ヲ「海軍機關學校生徒五十名召募」ニ改ム

明治三十七年十二月五日

海軍大臣男爵山本權兵衛

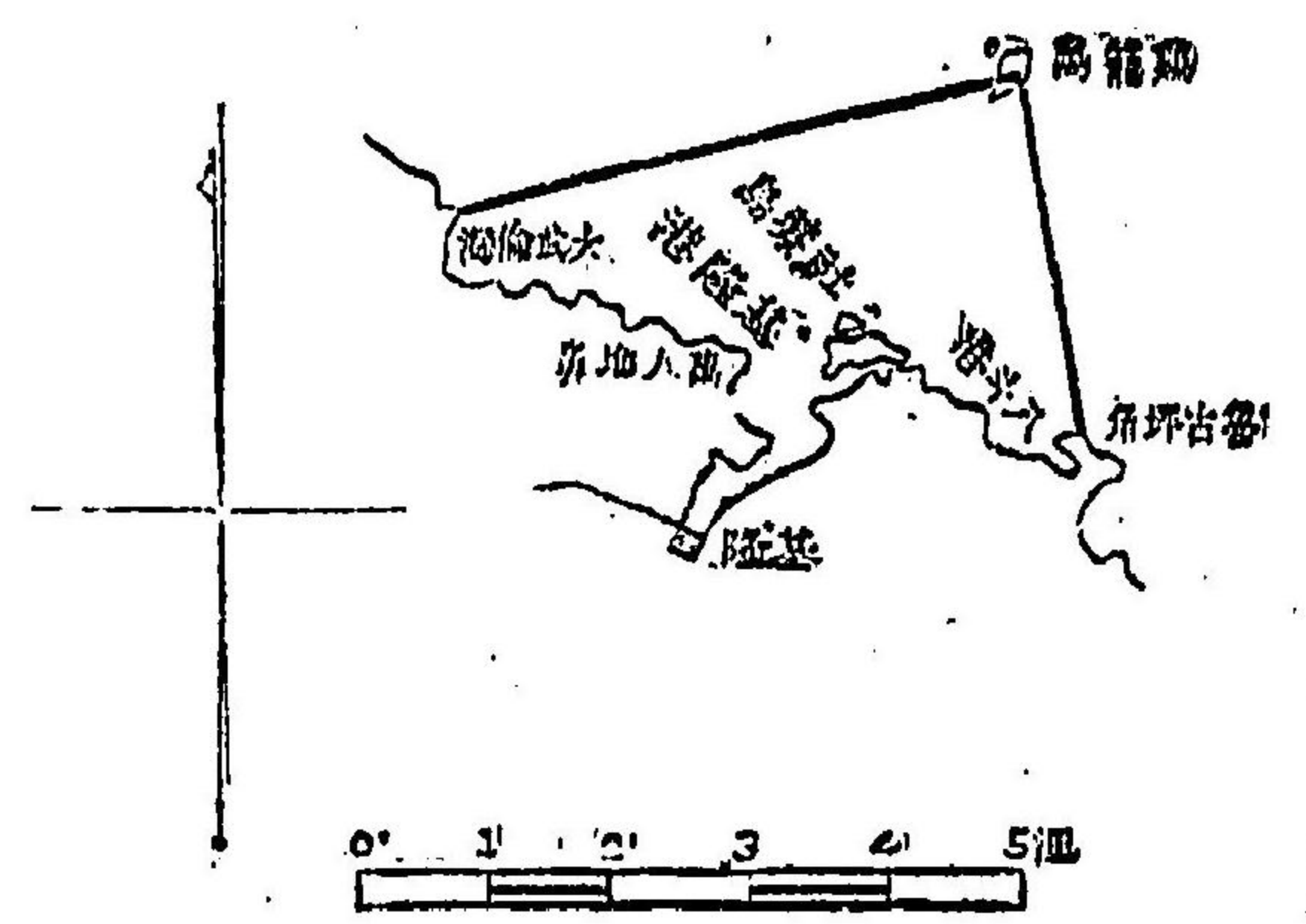
○海軍省告示第三十一號

明治三十七年十二月二十二日ヨリ左ノ區域ヲ基隆防禦海面ト定ム

明治三十七年十二月二十二日

鷓籠島最高部ト魯古坪角ヲ連接セル一線ト鷓籠島最高部ヨリ西微南ニ引ケタル一線トヲ以テ包圍スル海面

基隆防禦海面區域圖



○司法省告示第五十五號

仙臺地方裁判所管内仙臺區裁判所愛子出張所ニ備ヘアリシ明治十八年度 函村六 内郷六 賣切公證與印簿一册滅失シタリ

明治三十七年十二月十四日

司法大臣波多野敬直

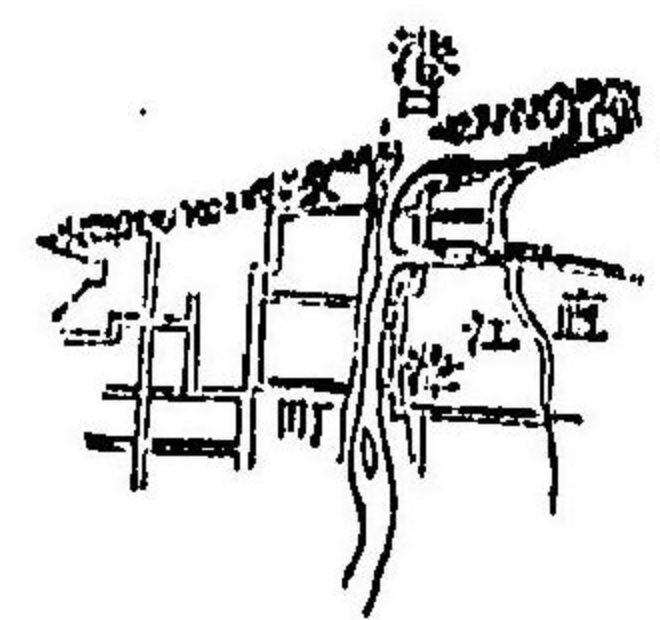


○文部省告示第九十四號

新潟縣知事ハ同縣中頸城郡直江津町字諏訪ノ箇中ニ町立正式警報信號標ヲ設置スルコトヲ許可シ  
明治三十七年十二月十五日ヨリ實施ノ旨報告セリ

明治三十七年十二月一日  
圖樣ハ掲載セズ

文部大臣久保田讓



1  
100,000



○文部省告示第九十五號

北海道後志國小樽區信香裡町ニ設置ノ私立工學校廢止ノ件認可セリ

明治三十七年十二月一日

文部大臣久保田讓

○文部省告示第九十六號

宮崎縣宮崎郡宮崎町ニ徒弟學校規程ニ依リ宮崎縣宮崎郡立職業學校ヲ設置シ明治三十八年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十七年十二月三日

文部大臣久保田讓

○文部省告示第九十七號

小學校教科用圖書翻刻發行規則ニ依リ翻刻發行ヲ許可スヘキ圖書中定價最高額ヲ定ムルコト左ノ如シ

明治三十七年十二月六日

文部大臣久保田讓

尋常小學毛筆書手本 第二學年用乃 至第四學年用

各金六錢五厘

尋常小學鉛筆書手本 第二學年用 第三學年用

各金六錢五厘

尋常小學鉛筆書手本 第四學年用

金八錢

○文部省告示第九十八號

北海道廳立函館高等女學校ヲ北海道函館區元町ニ設置シ明治三十八年四月ヨリ開校ノ件認可セリ  
明治三十七年十二月十二日

文部大臣久保田讓

○文部省告示第九十九號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス但シ認定ノ效力ハ明治三十七年十二月十九日以前ニ入學シタル生徒並別科生聽講生ニ及ハス

大阪府私立大阪三一神學校

明治三十七年十二月十九日

文部大臣久保田讓

○文部省告示第一百號

北海道札幌區北三條西七丁目ニ水産學校規程ニ依リ北海道廳立水産學校ヲ設置シ明治三十八年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

文部大臣久保田讓

明治三十七年十二月十九日

○文部省告示第二百一號

明治三十八年第一回藝術開業試驗施行ノ地及期日等左ノ通定ス  
明治三十七年十二月二十日

文部大臣久保田讓

一 試驗施行ノ地



前期試験 地方廳所在地

後期學說試験 同上

齒科學說試験 同上

二 試験期日 明治三十八年四月四日

前期試験、後期學說試験、齒科學說試験ノ日割及後期實地試験、齒科實地試験ヲ受クヘキ者ノ氏名及受験日時ハ委員長之ヲ公告ス

三 願書提出方

試験出願者ハ試験ヲ受ケントスル地ノ地方廳ニ願書ヲ差出スヘシ但シ後期實地試験及齒科實地試験ノミヲ出願スル者ハ居住地ノ地方廳ニ差出スコトヲ得

後期試験及齒科試験ヲ出願スル者ハ其ノ願書ニ學說試験ヲ受ケントスル場所ノ外實地試験ヲ受ケントスル場所ヲモ記載スヘシ

○文部省告示第二百一號

明治三十八年第一回藥劑師試驗施行ノ地及期日等左ノ通定ス

明治三十七年十二月二十日

文部大臣久保田讓

一 試験ノ場所

學說試験

地方廳所在地

實地試験

東京、大阪

二 試験期日

明治三十八年四月四日

學說試験ノ日割及實地試験ヲ受クヘキ者ノ氏名及受験日時ハ委員長之ヲ公告ス

三 願書提出方

試験出願者ハ其ノ願書ニ學說試験ヲ受ケントスル場所ノ外實地試験ヲ受ケントスル場所ヲモ記載シ學說試験ヲ受ケントスル地ノ地方廳ニ差出スヘシ但シ實地試験ノミヲ出願スル者ハ居住地

ノ地方廳ニ差出スコトヲ得

○文部省告示第二百三號

岡山縣知事ハ同縣邑久郡牛窓町ニ設置セル縣立正式警報信號標破損ニ付修繕中揚卸ヲ中止スル旨報告セリ

明治三十七年十二月二十日

文部大臣久保田讓

○文部省告示第二百四號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス但シ認定ノ效力ハ別課生及撰科生ニ及ハス

明治三十七年十二月二十日

文部大臣久保田讓

○文部省告示第二百五號

東京府私立專修學校ニ對スル徵兵令上認定ノ效力ハ同校ニ設ケタル煙草專賣事務員養成所生徒ニ及ハス

明治三十七年十二月二十七日

文部大臣久保田讓

○文部省告示第二百六號

鳥取縣知事ハ同縣鳥取市敷片原町ニ沿ヒタル袋川堤上ニ縣立正式警報信號標ヲ設置シ明治三十七年十二月二十八日ヨリ實施ノ旨報告セリ

明治三十七年十二月二十七日

文部大臣久保田讓

○文部省告示第二百七號

右ハ徵兵令第十三條及文官任用令第三條第三號ニ依リ認定ス

明治三十七年十二月二十八日

文部大臣久保田讓

和歌山縣立農林學校



○文部省告示第二百八號

右ハ敕令第十三條ニ依リ認定ス

明治三十七年十二月二十八日

岡山縣私立中學関谷會  
文部大臣久保田讓

○文部省告示第二百九號

小學校教科用圖書翻刻發行規則ニ依リ翻刻發行ヲ許可スヘキ圖書中定價最高額ヲ定ムルコト左ノ如シ

明治三十七年十二月二十八日

文部大臣久保田讓

尋常小學算術書

教師用

第一學年 第五學年

各金六錢

高等小學毛筆畫本

男生用

第一學年 第二學年 第三學年 第四學年 第五學年

各金六錢五厘

高等小學毛筆畫本

女生用

第一學年 第二學年 第三學年 第四學年 第五學年

各金五錢

高等小學鉛筆畫本

男生用

第一學年 第二學年 第三學年 第四學年 第五學年

各金八錢五厘

高等小學鉛筆畫本

女生用

第一學年 第二學年 第三學年 第四學年 第五學年

各金八錢

○文部省告示第二百十號

高等小學鉛筆畫本

女生用

第一學年 第二學年 第三學年 第四學年 第五學年

各金五錢五厘

右ハ敕令第十三條及文官任用令第三條第三號ニ依リ認定ス

明治三十七年十二月二十九日

兵庫縣立工業學校  
文部大臣久保田讓

○農商務省告示第三百十三號

森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治三十七年十二月六日

農商務大臣男爵清浦奎吾

日向 宮崎 縣

大字

字 地 費 地目

面積

所有者

申請者

○農商務省告示第三百十四號

森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治三十七年十二月六日

農商務大臣男爵清浦奎吾

日向 宮崎 縣

大字

字 地 費 地目

面積

所有者

申請者

○農商務省告示第三百十五號

森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治三十七年十二月六日

農商務大臣男爵清浦奎吾

出雲 縣

町村

大字

字

面積

所有者

出雲 縣

町村

大字

字

面積

所有者

出雲 縣

町村

大字

字

面積

所有者

出雲 縣

町村

大字

字

面積

所有者

明治三十七年十二月 告示 農商務省第三百十三號 第三百十四號 第三百十五號

110711











































































正第十六條ヲ適用シ本年十一月十七日ヨリ實施セラルヘキ旨瑞西聯邦政府ヨリ通知アリタリ

一千八百八十三年三月二十日ノ萬國工業所有權保護同盟條約

一千八百九十一年四月十五日ノ萬國工業所有權保護同盟事務局維持ニ關スル議定書

一千八百八十三年三月二十日ノ條約及附屬議定書ヲ修正スル千九百年十二月十四日ノ追加條約

明治三十七年十二月二十四日 農商務大臣男爵清浦奎吾

○農商務省告示第三百二十六號 森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治三十七年十二月二十八日 農商務大臣男爵清浦奎吾

伯耆 西伯 成賀 新山 ウシヤ山 面積 所有者

○遞信省告示第四百八十六號

明治三十六年九月遞信省告示第四百五十二號本邦ト外國郵便爲替及電信爲替ヲ交換スル國名等ヲ示

ス表第一、郵便爲替「二、直接交換國郵政廳ノ媒介ニ依リ交換スル國」乙特別約定國郵政廳ノ媒介

ニ依ルモノノ部中左ノ通改正ス 明治三十七年十二月三日 遞信大臣大浦兼武

英領印度ノ項ヲ左ノ通改ム

英領印度 (British India)	郵船 (Burmah) 船	香港郵政廳 亦仙	香港通貨	四百弗	四百圓	爲替金額ノ 二分ノ一
英領印度 (British India)	郵船 (Burmah) 船	香港郵政廳 亦仙	香港通貨	四百弗	四百圓	爲替金額ノ 二分ノ一
英領印度 (British India)	郵船 (Burmah) 船	香港郵政廳 亦仙	香港通貨	四百弗	四百圓	爲替金額ノ 二分ノ一

「ニュー・ジラランド」ノ項ヲ左ノ通改ム

「ニュー・ゼーランド」(New Zealand)

暹羅ノ項ヲ左ノ通改ム

暹羅 (Siam)

海峽殖民地ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

「トランスヴァール」(Transvaal)

「ニュー・サウス・ウェールズ」、「クヰンズランド」、「南濠太刺利」

○遞信省告示第四百八十七號

帆船福吉丸外三十四艘ニ左ノ信號符字ヲ附ス

遞信大臣大浦兼武

信號符字	番 號	種 類	船 名	船 籍 港	所 有 者
J L R S	六四〇七	帆	福吉丸	佛前國木莊村	速岡榮次郎
J N B Q	七九七八	帆	勢 丸	尾張國熱田町	伊藤安次郎
J L V S	八〇三二	汽	八千代丸	新 潟 市	八千代汽船合名會社
J L V T	八〇三三	汽	第拾參度津丸	新 潟 市	越佐汽船株式會社
J Q L T	八五五九	汽	豆 州 丸	伊豆國松崎町	豆州共同汽船株式會社
J Q N C	八六〇五	帆	廻 港 丸	陸前國石巻町	清水川でん
J R H S	八八三五	汽	長白山丸	尾前國口之津村	三井物産合名會社



J R H T	八八三六	帆	金	丸	筑後國大牟田町	太田 太兵衛
J R H V	八八三七	帆	第五	丸	筑後國大牟田町	黒田 玄之助
J Q K P	八八四七	帆	第一	丸	土佐國下田村	平田 與吉
J R M F	八八六一	帆	榮	丸	長崎	小池 國太郎
J M L N	九〇一八	汽	三	丸	門司市	三住 島吉
J P C D	九〇六一	帆	第九	丸	横濱市	布 施元吉
J R V D	九〇六二	帆	第貳	丸	横濱市	木川 彌惣左衛門
J R W T	九一〇一	帆	不	丸	下總國蘇我町	岡吉 政次郎
J R W V	九一〇二	汽	洛	丸	東京市	大東汽船株式會社
J S B C	九一〇四	帆	三	丸	武藏國羽田村	中山 金太郎
J S G L	九一四五	汽	豐	丸	神戶市	間 彌秀太郎
J S G M	九一四六	汽	第一	丸	神戶市	矢崎 常三郎
J S G N	九一四七	汽	太	丸	神戶市	大坪 嘉太郎
J S G P	九一四八	汽	第二	丸	神戶市	川崎 芳太郎
J S G Q	九一四九	帆	明	丸	淡路國浦村	昆陽 初太郎
J R V C	九一六一	汽	遠	丸	備後國土生村	牧野 惟雄
J S G T	九一六二	帆	榮	丸	安藝國田野浦村	川口 太郎吉
J S G V	九一六三	帆	八	丸	安藝國大崎中野村	前川 林兵衛

J S G W	九一六四	帆	朝	丸	安藝國早田原村	木戸 代吉
J S H B	九一六五	帆	榮	丸	安藝國上浦刈島村	木村 政之丞
J S H C	九一六六	帆	寶	丸	安藝國田野浦村	大崎 清吉
J S H D	九一六七	帆	福	丸	安藝國東野村	福島 力藏
J S K G	九一九八	汽	第壹	丸	大坂市	前田 卯之助
J S K H	九一九九	汽	金	丸	大坂市	中村 丑太郎
J S K L	九二〇〇	汽	長	丸	大坂市	田中 長兵衛
J S K M	九二〇一	汽	日	丸	大坂市	太田市右衛門
J S K N	九二〇二	汽	英	丸	和泉國岸和田濱町	宇田 左右
J S K P	九二〇三	汽	此	丸	大坂市	山中 進十

○遞信省告示第四百八十八號

鐵道作業局旅客列車便ニ依ル託送手荷物、小荷物、死體、貴重品、小動物ノ運賃、保管料及其取扱手續  
左ノ通相定メ明治三十八年一月一日ヨリ施行ス

明治三十四年三遞信省告示第三百三十四號ハ本告示施行ノ日ヨリ廢止ス

明治三十七年十二月五日 遞信大臣大浦兼武  
鐵道作業局旅客列車便ニ依ル託送手荷物、小荷物、死體、貴重品、小動物ノ運賃、保管料  
及其取扱手續  
託送手荷物

第一條 旅客其旅行ニ必要ナル物品ヲ託送スルトキハ手荷物トシテ之ヲ引受ケ一等旅客一人ニ付







託送セサル場合ニ限ル

	一哩ニ付	最低運賃
馬車	金二十錢	金四圓
自働車	金十五錢	金三圓
人力車	金三錢	金六十錢
自転車、小兒車、商品	金二錢	金四十錢

第十二條 第七條第八條第十六條ノ物品(第七條中水ニ入レタル活魚及第十六條中白銅貨並ニ引換證ヲ發行シタル物品ヲ除ク)ハ停車場所在地市内及其停車場ヨリ凡一里半以内ノ地ニ限リ無料ヲ以テ配達ノ取扱ヲ爲ス

死體

第十三條 死體ノ運賃ハ一箇一哩ニ付金二十錢、最低運賃金四圓トス

但シ十二年未滿ノ小兒死體ハ半額トス

第十四條 死體到着後六時間以内ニ引取ラサルヨリ生スル費用ハ別ニ之ヲ請求スヘシ

第十五條 火葬遺骨(箱又ハ壺ノ類ニ納メタルモノ)ノ運賃ハ第七條通常小荷物運賃ノ二倍トス

貴重品

第十六條 第一種貴重品(白銅貨、生絲、絹絲、絹織物、同組物、同編物類)ノ運賃ハ第七條通常小荷物運賃ニ依ル

第十七條 第二種貴重品(金銀貨、貴金屬地金、同細工物、寶玉石、同細工物及高價ナル鍍金銀器、美術工藝品、骨董品、繡織物、樂器、鏡、眼鏡、小間物等)ノ運賃ハ第七條通常小荷物運賃ノ二倍トス

但シ最低運賃金二十五錢トス

第十八條 第三種貴重品(紙幣、郵便切手、郵便證書、印紙、有價證券、其他金銀及物件ニ係ル證書類)ノ

運賃ハ左ノ割合ニ依ル

但シ最低運賃金五十錢トス

一五十哩未滿 重量一斤ニ付金二十錢

一五十哩以上百哩未滿 同 金二十錢

一百哩以上ハ百哩未滿ヲ増ス毎ニ 同 金十錢

第十九條 荷送人ヨリ特ニ貴重品扱ヲ以テ運送方ヲ請求シタル物品ハ其物品ニ應シ前三條列記ノ

第一種乃至第三種貴重品ニ準レテ之ヲ取扱フ

第二十條 貴重品ノ運送ニ對スル増賃金ハ左ノ割合ニ依ル

一五十哩未滿 價格金百圓ニ付(金百圓未) 金十錢

一五十哩以上百哩未滿 同 金十五錢

一百哩以上二百哩未滿 同 金二十錢

二百哩以上ハ二百哩未滿ヲ増ス毎ニ 同 金五錢

小動物

第二十一條 容器ニ入レタル小犬及其他小動物ノ運賃ハ總テ第七條通常小荷物運賃ノ二倍トス

第二十二條 犬(容器ニ入レタル小犬ヲ除ク)ノ運賃ハ左ノ割合ニ依ル

一五十哩未滿 一頭ニ付 金二十錢

一五十哩以上百哩未滿 同 金三十五錢

一百哩以上ハ百哩未滿ヲ増ス毎ニ 同 金二十錢

第二十三條 獸類ノ運送ニ對スル増賃金ハ左ノ割合ニ依ル

一五十哩未滿 價格金百圓ニ付(金百圓未) 金十錢

鐵道運賃規程第八十條

前項運賃金額超過(滿亦同シ) 金十錢



- 一 五十哩以上百哩未滿 同 金十五錢
- 二 百哩以上二百哩未滿 同 金二十錢
- 三 二百哩以上三百哩未滿 同 金五錢

保管料

第二十四條 託送手荷物、行商人及呼賣商人ノ携帶スル商品、旅客附隨ノ小荷物ハ到着後、小荷物及

貴重品(停車場留置)ハ到着通知後二十四時間以内ニ引取ラサルトキハ保管料ハ左記各號ニ依ル

一 託送手荷物、通常小荷物、行商人及呼賣商人ノ携帶スル商品、新聞紙雜誌ニ對スル保管料ハ一

箇ニ付二十四時間若クハ其未滿ヲ増ス毎ニ左ノ割合ニ依ル

- 一 重量三十斤未滿 金二錢
- 二 同 三十斤以上百斤未滿 金四錢
- 三 同 百斤以上 金六錢

二 易損品、貴重品(第八條ノ物品)及貴重品ニ對スル保管料ハ前號ノ二倍トス

三 馬車、自動車ニ對スル保管料ハ一輛ニ付二十四時間若クハ其未滿ヲ増ス毎ニ

四 人力車、自轉車、小兒車、商品運搬車ニ對スル保管料ハ一輛ニ付二十四時間若クハ其未滿ヲ増

ス毎ニ 金五錢

雜則

第二十五條 運賃、保管料等ノ計算上重量ハ總テ皆掛トシ斤未滿ハ一斤ニ哩未滿ハ一哩ニ錢未滿

ハ一錢ニ切上クルモノトス

第二十六條 託送手荷物ニ對スル金屬製、チエツキヲ紛失、毀損シタル場合ノ辨償金ハ一箇ニ付金

三十錢トス

第二十七條 手荷物受託後品種相違、斤量超過アルトキハ左記各號ニ依リ運賃ノ追徴ヲナスモノ

トス

一 手荷物中手荷物トシテ取扱フヘカヲサル物品ヲ混シタルトキハ其物品ニ對スル相當運賃

二 斤量超過ノトキハ現斤量相當運賃ヨリ最初計算シタル運賃ヲ控除シタル差額

第二十八條 貨率異ナル小荷物ヲ一括シタル場合ニ於ケル運賃及保管料ハ貨率ノ高キモノニ依リ

之ヲ計算スルモノトス

第二十九條 小荷物受託後品種相違、斤量超過アルトキハ左記各號ニ依リ運賃ノ追徴ヲナスモノ

トス

一 品種相違ノトキハ現品相當運賃ヨリ最初計算シタル運賃ヲ控除シタル差額

二 斤量超過ノトキハ現斤量相當運賃ヨリ最初計算シタル運賃ヲ控除シタル差額

三 貨率ノ異ナル品種ノ物品ヲ混シタルトキハ該品種中貨率ノ最高ナルモノニ依リ全斤量ニ對

スル運賃ヨリ最初計算シタル運賃ヲ控除シタル差額

○逓信省告示第四百八十九號

本月六日ヨリ武藏國北足立郡大宮郵便局ニ電話通話事務ヲ開始シ左記各局所(電話加)ト相互通話

ヲナサシム

明治三十七年十二月五日

逓信大臣大浦兼武

一 東京、横濱各郵便局及同電話加入區域内通話事務取扱局所

一 武藏國浦和川口、川越、熊谷、八王子、川崎及下總國千葉各郵便局

一 武藏國池上、羽田各電話所

○逓信省告示第四百九十號

明治三十三年ハ逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中「武藏國橋本郡保土ヶ谷町」ノ次ニ左ノ通



追加ス

明治三十七年十二月五日

一 武藏國北足立郡大宮町

○逓信省告示第四百九十一號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

逓信大臣大浦兼武

英貨	一 パウンド	九八七・四七	一圓ニ付 20/100即チ 「シリング」〇・五 「ペニー」三
	一 シリング	四九三・五七	
佛貨	一 フランク	三九〇・九〇	一圓ニ付 「フランク」五十五・サ 「シチエム」八二〇
	一 セン	三九・〇九	
米貨	一 ダラー	二一〇・〇六	一圓ニ付 40/100即チ 「セント」二五〇
	一 セン	二一・〇〇六	
獨貨	一 マルク	四・七五	一圓ニ付 「マルク」〇七・フキ 「ペニ」三三・八三
	一 フロリン	三・六六	
地判貨	一 クローネ	二・五	一圓ニ付 「クローネ」四十三 「ハルレル」七八四 「フマルレル」七八四
	一 コロナ	二・五	
洪島利	一 セン	九・八〇	一圓ニ付 「セ」〇六・「セント」 三三六
	一 セン	九・八〇	
香港洋銀	一 セン	九・八〇	一圓ニ付 「セ」〇六・「セント」 三三六
	一 セン	九・八〇	

一 ダラー	1000/100	一圓ニ付 九十九「セント」九一七
一 セン	100/100	

※銀換算割合ハ香港爲替中割公島及寧波ニ據宛ツルモノ、換算ニミ適用スヘキモノトス

○逓信省告示第四百九十二號

本月十一日ヨリ長門國美禰郡大嶺村大字大嶺與分ニ郵便受取所ヲ設置シ大嶺郵便受取所ト稱ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百九十三號

「パナマ」共和國ハ萬國郵便條約ニ加盟セリ

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百九十四號

萬國郵便條約施行細則第四條第一項聯合各國貨幣比例表中「オランジュ」自由國ノ次ニ左ノ通追加ス

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百九十五號

萬國郵便條約施行細則第三十四條第五項第六等中「ニカラガ」ノ次ニ「パナマ」共和國ヲ追加ス

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第四百九十六號

十二月十一日ヨリ左記郵便受取所ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

逓信大臣大浦兼武

明治三十七年十二月十二日

位 區 琉球國島尻郡粟國島 受取所名 粟國島

明治三十七年十二月 告示 逓信省第四百九十二號 第四百九十三號 第四百九十四號 第四百九十五號 第四百九十六號 二二二











「セリニロイド」ヲ以テ製造セル物品

○逓信省告示第五百二號

明治三十六年九月逓信省告示第四百五十二號本邦ト外國郵便爲替ヲ交換スル國名等ヲ示ス表「第一、郵便爲替」ニ直接交換國郵政廳ノ媒介ニ依リ交換スル國「乙特別約定國郵政廳ノ媒介ニ依ルモノ」ノ部中左ノ通過加改正ス

明治三十七年十二月十五日

逓信大臣大浦兼武

英國郵政廳ノ媒介ニ依ル諸國及諸地方ノ項、媒介郵政廳ニ於テ爲替金額ヨリ引去ル手数料割合ノ欄「二磅ヲ超過セサル金額ニ對シテハ三片、二磅ヲ超過シ六磅ヲ超過セサル金額ニ對シテハ六片、六磅ヲ超過スル金額ニ對シテハ九片」トアルヲ「爲替金額五磅若ハ其端數毎ニ三片」ト改ム  
「ヘルゼゴヴィナ」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ  
墨西哥合衆國(Mexico, the United States of) 一ク  
葡萄牙ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ  
露西亞(Russia) (亞細亞露西亞(Russia in Asia)及「  
北極」(Arctic)ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ  
英國殖民地領地保護國ノ下「ナメル」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ  
北極「ナメル」(Nigeria Northern) 一ク

○逓信省告示第五百三號

本月二十一日ヨリ奥羽北線神宮寺大曲間線路運輸營業ヲ開始シ且小荷物ノ配達ヲ取扱フ旅客賃金及運程左記ノ通

明治三十七年十二月十九日

旅客賃金

逓信大臣大浦兼武

駅名	等級	青森	新城	大橋	浜岡	川部	弘前	大鰐	碓ヶ岡	陣場
大曲	一等	一五九	二〇三	二四七	二九一	三三五	三七八	四二二	四六六	五〇〇
大曲	二等	一〇七	一四一	一七五	二〇九	二四三	二七七	三一	三五	六九
大曲	三等	〇七	一〇一	一三五	一六九	二〇三	二三七	二七一	三〇五	三四九
大曲	四等	〇三	〇五	〇九	一二	一六	二〇	二四	二八	三二
大曲	五等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	六等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	七等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	八等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	九等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	十等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	十一等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	十二等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	十三等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	十四等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	十五等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	十六等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	十七等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	十八等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	十九等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	二十等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	二十一等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	二十二等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	二十三等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	二十四等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	二十五等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	二十六等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	二十七等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	二十八等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	二十九等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	三十等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	三十一等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	三十二等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	三十三等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	三十四等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	三十五等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	三十六等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	三十七等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	三十八等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	三十九等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	四十等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	四十一等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	四十二等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	四十三等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	四十四等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	四十五等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	四十六等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	四十七等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	四十八等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	四十九等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九
大曲	五十等	〇一	〇二	〇三	〇四	〇五	〇六	〇七	〇八	〇九

一等賃金ハ三等賃金ノ三倍トス

運程

三哩七

○逓信省告示第五百四號

本月二十一日ヨリ中央東線新藤富士見間線路運輸營業ヲ開始シ且小荷物ノ配達ヲ取扱フ旅客賃金及運程左記ノ通

明治三十七年十二月十九日

旅客賃金

逓信大臣大浦兼武

駅名	等級	八王子	浅川	奥野	上ノ原	鳥澤	狹橋	大月
富士見	一等	一〇九	一五三	一九七	二四一	二八五	三二九	三七三
富士見	二等	七二	一〇六	一四〇	一七四	二〇八	二四二	二七六
富士見	三等	四六	七〇	一〇四	一三八	一七二	二〇六	二四〇
富士見	四等	三〇	四四	七八	一一二	一四六	一八〇	二一四
富士見	五等	一五	二九	四三	五七	九一	一二五	一五九
富士見	六等	一〇	二四	三八	五二	八六	一二〇	一五四
富士見	七等	五	一九	三三	四七	八一	一二五	一五九
富士見	八等	三	一七	三一	四五	七九	一一三	一四七
富士見	九等	二	一六	三〇	四四	七八	一一二	一四六
富士見	十等	一	一五	二九	四三	七七	一一一	一四五
富士見	十一等	一	一四	二八	四二	七六	一一〇	一四四
富士見	十二等	一	一三	二七	四一	七五	一〇九	一四三
富士見	十三等	一	一二	二六	四〇	七四	一〇八	一四二
富士見	十四等	一	一一	二五	三九	七三	一〇七	一四一
富士見	十五等	一	一〇	二四	三八	七二	一〇六	一四〇
富士見	十六等	一	九	二三	三七	七一	一〇五	一三九
富士見	十七等	一	八	二二	三六	七〇	一〇四	一三八
富士見	十八等	一	七	二一	三五	六九	一〇三	一三七
富士見	十九等	一	六	二〇	三四	六八	一〇二	一三六
富士見	二十等	一	五	一九	三三	六七	一〇一	一三五
富士見	二十一等	一	四	一八	三二	六六	一〇〇	一三四
富士見	二十二等	一	三	一七	三一	六五	九九	一三三
富士見	二十三等	一	二	一六	三〇	六四	九八	一三二
富士見	二十四等	一	一	一五	二九	六三	九七	一三一
富士見	二十五等	一	一	一四	二八	六二	九六	一三〇
富士見	二十六等	一	一	一三	二七	六一	九五	一二九
富士見	二十七等	一	一	一二	二六	六〇	九四	一二八
富士見	二十八等	一	一	一一	二五	五九	九三	一二七
富士見	二十九等	一	一	一〇	二四	五八	九二	一二六
富士見	三十等	一	一	九	二三	五七	九一	一二五
富士見	三十一等	一	一	八	二二	五六	九〇	一二四
富士見	三十二等	一	一	七	二一	五五	八九	一二三
富士見	三十三等	一	一	六	二〇	五四	八八	一二二
富士見	三十四等	一	一	五	一九	五三	八七	一二一
富士見	三十五等	一	一	四	一八	五二	八六	一二〇
富士見	三十六等	一	一	三	一七	五一	八五	一一九
富士見	三十七等	一	一	二	一六	五〇	八四	一一八
富士見	三十八等	一	一	一	一五	四九	八三	一一七
富士見	三十九等	一	一	一	一四	四八	八二	一一六
富士見	四十等	一	一	一	一三	四七	八一	一一五
富士見	四十一等	一	一	一	一二	四六	八〇	一一四
富士見	四十二等	一	一	一	一一	四五	七九	一一三
富士見	四十三等	一	一	一	一〇	四四	七八	一一二
富士見	四十四等	一	一	一	九	四三	七七	一一一
富士見	四十五等	一	一	一	八	四二	七六	一一〇
富士見	四十六等	一	一	一	七	四一	七五	一〇九
富士見	四十七等	一	一	一	六	四〇	七四	一〇八
富士見	四十八等	一	一	一	五	三九	七三	一〇七
富士見	四十九等	一	一	一	四	三八	七二	一〇六
富士見	五十等	一	一	一	三	三七	七一	一〇五







北見國網走郡美幌村  
 飛騨國大野郡丹生川村大字岩井谷  
 筑前國豐前郡宮田村大字宮田  
 磐城國田村郡移村大字上移  
 安藝國安藝郡坂村  
 周防國熊毛郡岩田村  
 出雲國松江郡津原村大字津原  
 下野國鹽谷郡阿久津村大字鹽谷寺

美幌  
 岩井谷  
 宮田  
 上移  
 坂村  
 岩田村  
 津原  
 鹽谷寺

下野國芳賀郡須藤村大字千本  
 信濃國南佐久郡内山村  
 陸中國鹽澤郡衣川村大字上表川  
 陸奥國北津輕郡七和村大字原子  
 陸中國鹽澤郡若柳村大字若柳  
 伊豫國溫泉郡堀江村大字堀江  
 伊豫國越智郡岩城村  
 伊豫國越智郡宮郷村大字友浦

須藤  
 内山  
 上表川  
 原子  
 若柳  
 堀江  
 岩城  
 友浦

○逓信省告示第五百一十一號  
 本月二十日ヨリ左記ノ逓郵便局ヲ移轉改稱ス

明治三十七年十二月十九日

現 位 區 現 局 名  
 山城國葛野郡川岡村大字岡  
 美濃國惠那郡福岡村大字田瀬  
 飛騨國大野郡丹生川村大字大谷  
 肥後國鹿本郡田底村大字米塚  
 長門國豐浦郡川棚村

現 局 名  
 原  
 田  
 大谷  
 平島  
 川棚

移 轉 位 區  
 山城國葛野郡桂村大字下桂  
 美濃國惠那郡福岡村大字福岡  
 飛騨國大野郡丹生川村大字町方  
 肥後國鹿本郡宮松村大字敷田  
 長門國豐浦郡黒井村大字黒井

改 稱 局 名  
 桂  
 福岡  
 町方  
 敷田  
 黒井

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百一十二號

本日限リ左記郵便局ヲ廢止ス但當該局ニ於テ取扱ヒタル郵便爲替郵便貯金及郵便取立金ニ關スル事務ハ下記郵便局又ハ郵便受取所ニ於テ繼續取扱フ

明治三十七年十二月十九日

逓信大臣大浦兼武

位 區 局 名

甲斐國南都留郡河口村  
 下野國鹽谷郡北高橋村大字平田  
 下野國芳賀郡大内村大字下籠谷

事務繼續取扱局所名  
 郵便爲替郵便貯金ニ關スル事務  
 郵便取立金ニ關スル事務  
 郵便爲替郵便貯金ニ關スル事務  
 郵便取立金ニ關スル事務

○逓信省告示第五百一十三號

本月二十日ヨリ左記郵便受取所ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

明治三十七年十二月十九日

逓信大臣大浦兼武

位 區 所 名  
 甲斐國南都留郡河口村  
 山城國葛野郡川岡村大字岡  
 美濃國惠那郡福岡村大字田瀬  
 肥後國鹿本郡田底村大字田底

位 區 所 名  
 筑前國粕屋郡志賀島村大字志賀島  
 長門國豐浦郡川棚村  
 下野國芳賀郡大内村大字下籠谷

○逓信省告示第五百一十四號

本日限リ左記郵便受取所ヲ廢止ス但當該受取所ニ於テ取扱ヒタル郵便爲替郵便貯金及郵便取立金ニ關スル事務ハ下記郵便局ニ於テ繼續取扱フ

明治三十七年十二月十九日

逓信大臣大浦兼武

位 區 所 名  
 相模國三浦郡田越村大字近子  
 飛騨國大野郡丹生川村大字岩井谷  
 美濃國惠那郡福岡村大字福岡

事務繼續取扱局名  
 近子  
 金山



筑前國鞍手郡宮田村大字宮田  
安藝國安藝郡坂村  
周防國熊毛郡岩田村  
伊豫國溫湯郡江村大字堀江  
伊豫國越前郡岩城村  
伊豫國越前郡宮後村大字友浦

○逓信省告示第五百十五號

本月二十日ヨリ筑前國志賀島郵便局ヲ西戸崎郵便局ト改稱ス  
明治三十七年十二月十九日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百十六號

本日ヨリ丹後國加佐郡舞鶴町大字竹屋ニ設置ノ舞鶴郵便局ヲ同町大字平野屋ニ移轉ス  
明治三十七年十二月十九日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百十七號

本月二十一日ヨリ左記郵便受取所ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ  
明治三十七年十二月十九日

逓信大臣大浦兼武

東京市日本橋區吳服町  
東京市日本橋區芳町  
東京市日本橋區新堀町  
東京市日本橋區馬場町二丁目  
東京市京橋區本八丁堀二丁目  
東京市芝區御明町

東京市芝區田村町  
東京市神田區錦町三丁目  
東京市神田區猿樂町三丁目  
東京市水郷區木場眞砂町  
東京市四谷區傳馬町二丁目  
東京市深川區深川黒江町

宮移 岩堀 坂  
田 撤 江 城 島  
宮移 坂 岩 堀 岩  
田 撤 江 城 島

下總國東葛飾郡浦安村大字堀江  
下總國香取郡豐里村大字勝持  
下總國印旛郡八生村大字松崎  
下總國匝路郡野田村大字野手  
安房國安房郡岩井村大字高崎

○逓信省告示第五百十八號

本月二十一日ヨリ左記ノ通郵便受取所ヲ移轉改稱ス  
明治三十七年十二月十九日

逓信大臣大浦兼武

東京市日本橋區物物町  
東京市京橋區瀧山町  
東京市京橋區山下町  
東京市神田區有樂町二丁目

東京市日本橋區通三丁目  
東京市京橋區竹川町  
東京市京橋區加賀町  
東京市京橋區元數寄屋町二丁目

○逓信省告示第五百十九號  
本月二十一日ヨリ左記郵便受取所ヲ移轉ス  
明治三十七年十二月十九日

逓信大臣大浦兼武

芝區宮町  
神田區錦町

東京市芝區愛宕町二丁目  
東京市神田區錦町三丁目

○逓信省告示第五百二十號  
本月二十一日ヨリ東京市芝區柴井町ニ設置ノ芝柴井町郵便電信受取所ヲ同區露月町ニ移轉ス



月町郵便電信受取所ト改稱ス

明治三十七年十二月十九日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百二十一號

石川縣下能登國七尾南灣森田礁浮標(町立)流失ノ旨同縣ヨリ報告セリ  
但舊位置ハ碇置ノ上ハ更ニ其旨告示スヘシ

明治三十七年十二月十九日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百二十二號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十七年十二月二十日

逓信大臣大浦兼武

貨	英貨		佛貨	米貨	銅貨	國貨
	一パウンド	一シリング				
一パウンド	九八・二四七	四九・一三三	三九・〇九〇	二〇・〇〇〇	一〇・〇〇〇	一圓ニ付 二「フランク」五十五「サ
一シリング	四九・一三三	二四・五六一	一九・五〇〇	一〇・〇〇〇	五・〇〇〇	一圓ニ付 二「マルク」〇七「フェン
一フランク	二四・五六一	一二・二八〇	九・七五〇	五・〇〇〇	二・五〇〇	一圓ニ付 二「マルク」〇七「フェン
一マルク	一二・二八〇	六・一四〇	四・八七五	二・五〇〇	一・二五〇	一圓ニ付 二「マルク」〇七「フェン
一フラン	六・一四〇	三・〇七〇	二・四三七	一・二五〇	〇・六二五	一圓ニ付 二「マルク」〇七「フェン
一フラン	三・〇七〇	一・五三五	一・二一九	〇・六二五	〇・三一二	一圓ニ付 二「マルク」〇七「フェン
一フラン	一・五三五	〇・七六七	〇・六二五	〇・三一二	〇・一五六	一圓ニ付 二「マルク」〇七「フェン

貨	英貨		佛貨	米貨	銅貨	國貨
	一パウンド	一シリング				
一パウンド	九八・二四七	四九・一三三	三九・〇九〇	二〇・〇〇〇	一〇・〇〇〇	一圓ニ付 二「クローネ」四十三
一シリング	四九・一三三	二四・五六一	一九・五〇〇	一〇・〇〇〇	五・〇〇〇	一圓ニ付 二「クローネ」四十三
一フラン	二四・五六一	一二・二八〇	九・七五〇	五・〇〇〇	二・五〇〇	一圓ニ付 二「クローネ」四十三
一マルク	一二・二八〇	六・一四〇	四・八七五	二・五〇〇	一・二五〇	一圓ニ付 二「クローネ」四十三
一フラン	六・一四〇	三・〇七〇	二・四三七	一・二五〇	〇・六二五	一圓ニ付 二「クローネ」四十三
一フラン	三・〇七〇	一・五三五	一・二一九	〇・六二五	〇・三一二	一圓ニ付 二「クローネ」四十三
一フラン	一・五三五	〇・七六七	〇・六二五	〇・三一二	〇・一五六	一圓ニ付 二「クローネ」四十三

○逓信省告示第五百二十三號

本月二十二日ヨリ熊本縣飽託郡西里村大字寅ニ設置ノ上古閑郵便局ヲ同村大字硯川ニ移轉シ西里郵便局ト改稱ス

明治三十七年十二月二十日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百二十四號

山口縣下長門國木山桂燈浮標今般燈器破損ノ爲メ燈火消滅セリ  
但復舊燈火ノ上ハ更ニ其旨告示スヘシ

明治三十七年十二月二十二日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百二十五號

本月二十五日ヨリ周防國佐波郡防府町大字三田尻町ニ設置ノ三田尻郵便局ヲ同町大字三田尻村へ移轉シ防府郵便局ト改稱ス

明治三十七年十二月二十三日

逓信大臣大浦兼武



○逓信省告示第五百二十六號

本月二十四日限周防國佐波郡防府町大字宮市ニ設置ノ宮市郵便局ヲ廢止ス但當該局ニ於テ取扱ヒタル郵便爲替、郵便貯金ニ關スル事務ハ宮市郵便受取所ニ於テ又郵便取立金ニ關スル事務ハ防府郵便局ニ於テ各繼續取扱フ

明治三十七年十二月二十三日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百二十七號

本月二十五日ヨリ周防國佐波郡防府町大字三田尻町ニ郵便電信受取所ヲ設置シ三田尻郵便電信受取所ト稱ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

明治三十七年十二月二十三日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百二十八號

本月二十五日ヨリ周防國佐波郡防府町大字宮市ニ郵便受取所ヲ設置シ宮市郵便受取所ト稱ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

明治三十七年十二月二十三日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百二十九號

本月二十六日ヨリ神戸市神戸下山手通郵便受取所へ電信事務ヲ開始シ神戸下山手通郵便電信受取所ト改稱ス

明治三十七年十二月二十三日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百三十號

本月二十六日ヨリ播磨國明石郡明石鐵道停車場(山陽鐵道株式會社所屬)ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始シ明石

電信取扱所ト稱ス

明治三十七年十二月二十三日

逓信大臣大浦兼武

○逓信省告示第五百三十一號

本月二十六日ヨリ相模國三浦郡逗子郵便局ニ電話通話事務ヲ開始シ左記各局所(電話加入者共)ト相互通話ヲナサシム

明治三十七年十二月二十四日

逓信大臣大浦兼武

- 一東京横濱各郵便局及同電話加入區域内通話事務取扱局所
- 一相模國葉山、鎌倉、横須賀各郵便局

○逓信省告示第五百三十二號

明治三十六年三勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月二十六日ヨリ左ノ郵便局ニ於テ電信事務ヲ取扱フ

明治三十七年十二月二十四日

逓信大臣大浦兼武

位 置 豐後國速見郡立石町 局 名 立石郵便局

○逓信省告示第五百三十三號

明治三十七年戰役紀念郵便繪葉書第二回ヲ發行ス其種類、發賣價格及發賣期日ハ左ノ如シ

明治三十七年十二月二十五日

逓信大臣大浦兼武

(注意)

本紀念繪葉書ハ本邦内及本邦、清、韓三國相互間竝ニ戰地宛ノモノハ壹錢五厘郵便切手又其他ノ聯合諸外國ニ宛ツルモノハ四錢ノ郵便切手ヲ貼付スルヲ要ス尙ホ本繪葉書ハ製造高少數ナルヲ以テ賣盡シタル後ハ再需用ニ應スルコトヲ得ス

種類(三種)



- 一 日本赤十字社篤志看護婦人會ニ於テ各宮妃殿下綉帶御調製
- 二 得利寺職役ニ於ケル我兵ノ砲擊及敵陣ニ彈著破裂
- 三 我巡洋艦ノ陸上砲擊及艦内速射砲ノ發射

發賣價格 一組以下端數ノ發賣ヲ爲サス  
 一組(三)金六錢

發賣期日 明治三十七年十二月二十五日ヨリ

○遞信省告示第五百三十四號  
 來明治三十八年一月一日ヨリ 根室國根室郡根室町大字花咲村ニ電信取扱所ヲ設置シ 花咲電信取扱所ト稱ス

明治三十七年十二月二十六日 遞信大臣大浦兼武

○遞信省告示第五百三十五號

明治三十八年一月十日ヨリ左記郵便局ニ於テ明治三十五年七月遞信省令第二十九號特設電話加入規則ニ依ル電話加入申込書ヲ受理ス

明治三十七年十二月二十六日 遞信大臣大浦兼武

位 局名  
 筑後國三浦郡大牟田町 大牟田郵便局  
 筑前國豐後守直方町 直方郵便局

位 局名  
 筑前國嘉穂郡飯塚町 飯塚郵便局

○遞信省告示第五百三十六號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ  
 明治三十七年十二月二十七日 遞信大臣大浦兼武

英貨	佛貨	米貨	獨貨	關貨	地地利貨	洪高利貨	香港洋銀	銀
一パウンド	一フランク	一ゼンチ	一マルク	一フラン	一クローネ	一コロナ	一ゼンチ	一セント
九八七一四七	三九〇九〇	二〇五〇四六	四八三三〇	八三〇八〇	四二〇二〇	四九五五五八	九六〇	一〇〇三
一圓ニ付二〇即チ	一圓ニ付二〇即チ	一圓ニ付四十九	一圓ニ付三三	一圓ニ付三六	一圓ニ付二四	一圓ニ付二四	一圓ニ付二二	一圓ニ付九十九
ニルリソグ	ニフランク	ニマルク	ニマルク	ニフラン	ニクローネ	ニコロナ	ニゼンチ	ニセント
〇・〇〇	〇・五五	〇・二五	〇・七五	〇・二二	〇・四三	〇・七八	〇・四二	〇・七九

○遞信省告示第五百三十七號

\*銀換算割合ハ香港爲替中銀公局及匯波ニ振宛ツルモノ、換算ニノミ適用スヘキモノトス  
 秋田縣下羽後國船川灣船川淨標(縣立)ハ從來ノ木造ヲ鐵造ニ變更ノ旨同縣ヨリ報告セリ  
 明治三十七年十二月 告示 遞信省第五百三十七號



明治三十七年十二月 告示 逓信省第五百三十八號 第五百三十九號

二一四〇

明治三十七年十二月二十七日  
 一 該浮標ハ鐵造圓錐形黑色ニシテ籠球ヲ戴キ水面ヨリ高サ約一丈一尺五寸ナリ  
 ○ 逓信省告示第五百三十八號  
 來明治三十八年一月一日ヨリ大隅國始良郡栗野鐵道停車場(鐵道作業)ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開  
 始シ栗野電信取扱所ト稱ス  
 明治三十七年十二月二十七日  
 ○ 逓信省告示第五百三十九號  
 汽船甲辰丸外二十八艘ニ左ノ信號符字ヲ附ス

逓信大臣大浦兼武  
 逓信大臣大浦兼武

信號符字	番	號	種類	船名	船籍港	所有者
J G L D	五一二九		汽	甲辰丸	波島國福山町	吉田三郎右衛門
J L K Q	六〇四二		帆	大和丸	日向國福島村	竹下善衛門
J L K R	六〇四三		帆	幸高丸	日向國細島町	兒五八右衛門
J Q L V	六六三二		帆	清喜丸	伊豆國竹麻村	大年勘三郎
J N Q H	七四六三		帆	第二期日丸	周防國蒲野村	松井豐吉
J R H W	八八三八		帆	永線丸	筑後國三川村	荒木次三郎
J Q K R	八八四八		汽	幡陽丸	高知市	土佐商船株式會社
J R M G	八八六二		汽	宇品丸	長崎市	廣海二三郎
J R M H	八八六三		汽	第壹深川丸	肥前村東川副村	大川運轉株式會社

J R M K	八八六四	帆	海山丸	長崎市	三菱合資會社
J M L P	九〇一九	汽	第二關門丸	門司市	自念金藏
J R V F	九〇六四	帆	壹號岩長丸	横濱市	島田彌太郎
J R V G	九〇六五	帆	叁拾壹號金剛丸	横濱市	星野元五郎
J R V H	九〇六六	帆	第十二號開盛丸	横濱市	村山拾吉
J R V K	九〇六七	帆	八幡丸	横濱市	福井増次郎
J R V L	九〇六八	帆	第二水神丸	横濱市	三輪勇吉
J S B D	九一〇六	帆	第八伊勢丸	東京市	井田一平
J S B F	九一〇七	帆	第壹幸福丸	東京市	鈴木幸治郎
J S B G	九一〇八	帆	住吉丸	下總國千葉町	日暮三之助
J S G R	九一五〇	汽	日勝丸	攝津國魚崎村	岡崎藤吉
J S H F	九一六九	帆	伊勢丸	安藝國大崎中野村	加藤島吉
J S H G	九一七〇	帆	大神丸	安藝國佐江崎村	谷本治助
J S K Q	九二〇四	汽	高尾丸	大阪市	共同興船株式會社
J S K R	九二〇五	汽	日勝丸	大阪市	田上敬雄
J S K T	九二〇六	汽	神代丸	大阪市	尼崎伊三郎
J S K V	九二〇七	汽	康耶丸	大阪市	共同興船株式會社
J S K W	九二〇八	汽	勝丸	大阪市	逓信省

明治三十七年十二月 告示 逓信省第五百三十九號

二一四一











古倫比亞共和國	佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000	
佛國經由	加船英國	英國	1.000	1.000	
クレート島	伊國經由	伊船	1.000	1.000	
(伊國郵便局)	日若八佛船	1.000	1.000		
カンデー、レチ	船、埃及、佛	1.000	1.000		
(原國郵便局)	獨逸經由	獨逸船	1.000	1.000	
丁	佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000	
諸島「アイ	佛國經由	加船英國	1.000	1.000	
スワン、ド	英國經由	英國船	1.000	1.000	
及「ラン、ド	獨逸經由	獨逸船	1.000	1.000	
含ム	佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000	
丁	佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000	
扶領西印度	佛國經由	加船英國	1.000	1.000	
セント、ト	英國經由	英國船	1.000	1.000	
マス、セント	獨逸經由	獨逸船	1.000	1.000	
ゼアン、セント	佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000	
トクロ、ア	英國經由	英國船	1.000	1.000	
三限ル	獨逸經由	獨逸船	1.000	1.000	
下ミニカ共和國	伊國經由	伊船	1.000	1.000	
佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000		
佛國經由	加船英國	英國	1.000	1.000	
埃及	直接交換	船	1.000	1.000	
英國經由	英國船	1.000	1.000		

本表は、郵便料金の計算に用いられ、郵便物の重量と距離によって異なる。

西班牙	伊國經由	獨船、伊國	1.000	1.000		
佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000			
英國經由	加船英國	英國	1.000	1.000		
佛	直接交換	日若八佛船	1.000	1.000		
(含ム)	伊國經由	獨船、伊國	1.000	1.000		
佛國經由	加船英國	英國	1.000	1.000		
古	佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000		
爾	伊國經由	獨船、伊國	1.000	1.000		
西	英國經由	加船英國	英國	1.000	1.000	
佛國殖民地及在外國佛國郵便局	佛國經由	獨船、伊國	1.000	1.000		
伊國經由	日若八佛船	1.000	1.000			
亞爾、利	佛國經由	加船英國	英國	1.000	1.000	
英國經由	獨船、伊國	1.000	1.000			
モ	佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000		
カサ、ブ	佛國經由	加船英國	英國	1.000	1.000	
カ、ラ	佛國經由	獨船、伊國	1.000	1.000		
マツ、ガ	佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000		
バツ、ト	佛國經由	加船英國	英國	1.000	1.000	
ヒ、タ	佛國經由	獨船、伊國	1.000	1.000		
ア、テ	佛國經由	日若八佛船	1.000	1.000		
アン、ニ	佛國經由	加船英國	英國	1.000	1.000	
限ル	佛國經由	獨船、伊國	1.000	1.000		







